

すずむし

NO. 132
Dec., 1997

倉敷昆虫同好会

岡山県のコガネムシに関する文献目録

高橋寿郎*

[1] はじめに

本報では岡山県に産するコガネムシについての文献86篇を収録した。原則として筆者の所有文献でまとめたものであるから重要な文献の脱落が多々あると思われる。引き続き蒐集につとめ新しく発表されるものと合わせ今後補っていきたいと考えている。本県のコガネムシに関心のある方の御教示を御願いしたい。

とりまとめたあたり特に文献入手についてお世話をなった青野孝昭、黒田祐一両氏に厚く御礼申しあげる。さらにコガネムシについて常々多くの文献を御恵与、御教示頂いている次の諸氏に厚く御礼申しあげる。

(ABC順、敬称略)

石田正明、黒沢良彦、三宅義一、中根猛彦、大野正男、(故)野村鎮、(故)沢田玄正、塚本珪一。

[2] 凡例

1. 岡山県のコガネムシについて記述のある印刷物や内容・体裁にかかわらず同一に扱った。
2. 記述は、著者名(発表年)、表題、誌名、巻(号)：頁の順に行った。單行本は書名を「」でくくり、発行所名を()に併記した。
3. 配列は発表年月日順とした。この目録はそのまま岡山県のコガネムシ研究歴史となる。
4. すべての文献に種名を中心とした抄録を付し、今後の基礎資料となるようにした。なお50種以上の採集目録は「仮目録」に文献番号を付記することによって抄録にかえた。
5. 学名、和名は原則として高橋寿郎、日本産コガネムシ主科目録、きべりはむし Vol.25, No.3, 特別号、1997に依拠した。
6. 直接見ることのできなかった文献には*印を付し

である。

[3] 岡山県のコガネムシに関する文献目録。

1. 新島善直・木下榮次郎(1923) こがねむしニ関スル研究報告(第2)。
我国ニ産スルこがねむし及其分布。
北海道帝国大学農学部演習林研究報告
II (2) : 1-253, 7pls.
よく知られた日本産食葉コガネムシの分類学的研究の基礎論文である。この中で産地が岡山と記されているコガネムシが次のとくある。オホクロコガネ、コフキコガネ、オホコフキコガネ、チャイロスジコガネ、クリイロコガネ=ヒメコガネ、ヒメサクラコガネ、ツヤコガネ、ドウガネハイアイ、マメコガネ、コアオハナムグリの11種。その内P.95-96に*Anomala corpulenta* MOTSCHULSKY チャイロスジコガネなる種が記載されている。産地の所にNordchina, Mongolei, Korea, Japan, 岡山とあり文中原記載に当る岡山産1♂があるとして記されている。この種はその後日本で採集された記録も全くない。J. W. MACHATSCHKE の Coleop. Cat. Suppl. Parts. 66, Fasc. 1, P. 105を見ると Mongolei, Nordechina, Kitachita, Korea : Soūl. Peking が産地として示されていて日本に分布していない種となる。新島善直、木下榮次郎両博士の標本が見られないのではっきりとしないが同定違いかと思われるがよくわからない。一応保留種としておきたい。
2. *熊代三郎(1937) 倉敷地方に於ける金龜子科数種の食餌植物調査。
農学研究(28) : 333-345.
3. 平川延一(1940) 平川村の昆虫と植物について。
岡山一中科学会博物部会報(5) : 22- .
川上郡平川村に接した広島県神石郡豊松村方面及

* 〒652-0054 神戸市兵庫区水室町一丁目44

笠神方面とあるから厳密に言えば広島県のコガネムシとなるかと思う。ミヤマクワガタ、コクワガタ、オオセンチコガネ、センチコガネ、ツノコガネ、カドマルマグソコガネ、マグソコガネ、ダイコクコガネ等々の名が出てくる。

4. 山根知之 (1941) 岡山付近の珍昆虫 I.

岡山一中科学班博物会報 (6) : 7-15.

キヨウトアオハナムグリの地蔵 (岡山市の旭川ぞいで山陽町と接する地点 - 黒田祐一氏の御教示による) にて20数頭採集されたとの記録。

5. 西田公一 (1941) 岡山市近郊採集地案内

岡山市一中科学班博物会報 (6) : 45- .

操山付近にはアカマダラコガネ (アカマダラハナムグリ), ネブトクワガタ, ヒラタクワガタ, ナミクワガタ (コクワガタ) などがとれる。

岡山一中は樹木が多いので変わった昆虫がいる。
即ちコカブトムシ, チビクワガタ等であると。

6. *小野 洋 (1951) 黒田付近の甲虫 3題.

すずむし 1 (1) : 5.

7. 野村 鎌 (1952) 日本及びその近隣のコフキコガネに就て。桐朋学報 (2) : 24-34.

コフキコガネ属の分類論文であるがオオフキコガネ 岡山 (VI, VII), コフキコガネ 岡山 (VI) のそれぞれ産地が示されている。

8*. 青野孝昭 (1952) 案外少ない シロスジコガネ,
すずむし 2 (6) : 10-11.

9*. 清水慶子 (1952) ぶどう畠のこがね虫,

すずむし 2 (12) : 12-13.

10*. 赤枝一弘 (1954) 枇杷を食するコガネムシ幼虫
の飼育,

すずむし 4 (10) : 49-50.

11*. 小野 洋 (1954) 玉島のシロスジコガネ

すずむし 4 (10) : 2.

12. 後藤光男 (1955) 「原色日本昆虫図鑑 増補改訂版 甲虫編」(保育社・大阪). pl.30, f.645. サクラコガネ 岡山県湯原. 1951の標本がカラーで示されている。

13*. 小野 洋 (1955) 玉島のコガネムシ

すずむし 5 (1) : 3.

14*. 小野 洋 (1956) 倉敷のコガネムシ相 (1)

すずむし 6 (1) : 1.

15*. 小野 洋 (1962) 倉敷のコガネムシ相 (2)

すずむし 11 (4) : 5.

16. 山砥司朗 (1966) *Trichius japonicus* Janson トラ
ハナムグリの記録.

すずむし 16 (1) : 17.

新見市足立, 高梁市広瀬, 吉備郡昭和町木規からの記録.

17. 山砥司朗 (1966) 備中産甲虫雑記 (1)

すずむし 17 (1) : 22.

チビクワガタ 臥牛山にて2exs. 採集.

18. 竹内幸夫 (1968) オオヒラタハナムグリ

*Valgus pictus*の新産地

すずむし 17 (2) : 51.

苦田郡香北中にて (5. VII. 1967). 風に吹かれ
て落ちてきたものを採集.

19. 倉敷昆虫同好会 (1968) 「岡山の昆虫」

(岡山文庫・18).

P.114-115. カブトムシ, マメコガネ, セマダラ
コガネ.

P.116-117. コアオハナムグリ, コガネムシが示
されている。

20. 京浜昆虫同好会 (1971) 「新しい昆虫採集案内Ⅱ」
(内田老鶴園・東京)

P.160-161. 臥牛山の説明の中でチビクワガタ
が採集出来るとの解説がある。

21. 桂孝次郎・川中陽平・日川博之・山城康司・奥田
洋子・村上希代子 (1973)
蒜山 (岡山県) の昆虫類

「蒜山の生物調査報告 pp.109-173
(ref.P.153-159)」

(追手門学院大学生物学研究会刊 B 5.
P.274, 15pls.)

次の各種が詳しくデータをつけて記録されている。
クワガタムシ科, ミヤマクワガタ, ノコギリクワ
ガタ, アカアシクワガタ, ヒメオオクワガタ, コク
ワガタ, スジクワガタの6種.

センチコガネ科, センチコガネ, ムネアカセンチ
コガネの2種.

コガネムシ科, ダイコクコガネ, ゴホンダイコク
コガネ, ツノコガネ, マエカドコエンマコガネ, マ
メダルマコガネ, カドマルエンマコガネ, オオマグ
ソコガネ, スジマグソコガネ, フチケマグソコガネ,
コマグソコガネ, ヨツボシマグソコガネ, スバタマ
マグソコガネ, エゾマグソコガネ, オビマグソコガ
ネ, ヒメアシナガコガネ, カミヤビロウドコガネ,
アカビロウドコガネ, ハイイロビロウドコガネ, ヤ
マトヒゲナガビロウドコガネ, クリイロコガネ, ク
ロコガネ, オオクロコガネ, ナガチャコガネ, シロ
スジコガネ, オオコフキコガネ, コフキコガネ, カ
ブトムシ, マメコガネ, コイチャコガネ, コガネム
シ, ヒメスジコガネ, ツヤスジコガネ, オオスジコ

ガネ, スジコガネ, ドウガネブイブイ, ヤマトアオドウガネ, ヒメコガネ, ツヤコガネ, サクランゴガネ, セマダラコガネ, アオカナブン, ムラサキツヤハナムグリ, シロテンハナムグリ, クロハナムグリ, アオハナムグリ, コアオハナムグリ, オオトラフコガネの47種。

22. 安江安宣 (1974) 「岡山県北部国定公園拡張予定地域の昆虫類調査報告. 東中国山地自然環境調査報告書 P.163-172」

B 5, 310p. (兵庫県・岡山県・鳥取県)

次の種が記録されている。

クリガタムシ科, ミヤマクワガタ, コクワガタ, ノコギリクワガタの4種。

コガネムシ科, カバイロビロウドコガネ, ハイイロビロウドコガネ, セマダラコガネ, スジコガネ, ヒメコガネ, アシナガコガネ, クロスジチャイロコガネ, マメコガネ, ヒメスジコガネ, ナガチャコガネ, アオカナブン, アオハナムグリ, コアオハナムグリ, カブトムシの14種。

23. 青野孝昭・小野洋 (1976) 福山山系の甲虫。

倉敷の自然 (福山山系・林熊野神社山系・下津井城山) : 106-107 (倉敷市企画部刊)

福山山系は倉敷市と都窪郡とにまたがっているので倉敷市以外の区政区域 (黒田, 福山山頂部, 古池) が含まれている。勿論共に岡山県の地域であるから問題はない。次のコガネムシが記録されている。オオフタホシマグソコガネ, ヒメアシナガコガネ, ヒメカンショコガネ, コクロコガネ, ナガチャコガネ, オオコフキコガネ, コフキコガネ, カブトムシ, マメコガネ, コイチャコガネ, コガネムシ, アオドウガネ, ドウガネブイブイ, ヒメコガネ, セマダラコガネ, ヒラタハナムグリ, カナブン, シロテンハナムグリ, シラホシハナムグリ, アカマダラコガネ, コアオハナムグリの21種。

24. 青野孝昭・小野洋 (1976) 下津井城山の甲虫。

倉敷の自然 (福山山系・林熊野神社山系・下津井城山) : 173-200 (倉敷市企画部刊)。

コガネムシ科コフキコガネ, アオドウガネ, シラホシハナムグリ, ハナムグリの4種記録。(P.174).

25. 青野孝昭 (1976) 由加山の甲虫

倉敷の自然 (福山山系・林熊野神社山系・下津井城山) : 221-229 (倉敷市企画部刊)

クワガタムシ科コクワガタ, コガネムシ科, アシナガコガネ, カミヤビロウドコガネ, トウホクチャイロコガネ, クリイロコガネ, クロコガネ, ナガチャコガネ, オオコフキコガネ, コカブトムシ,

コイチャコガネ, オオスジコガネ, ドウガネブイブイ, セマダラコガネ, ウスチャコガネ, ヒラタハナムグリ, アカマダラコガネ, コアオハナムグリの16種記録 (P.223-224). 上記の内トウホクチャイロコガネは再検討の要あり。

26. 青野孝昭 (1978) 鴨ヶ辻山の昆虫

倉敷の自然 (鴨ヶ辻山系) : 73-83.

(倉敷市衛生局環境部刊)

クワガタムシ科, コクワガタ, コガネムシ科, コブマルエンマコガネ, マグソコガネ, ナガチャコガネ, シロスジコガネ, マメコガネ, コイチャコガネ, コガネムシ, スジコガネ, セマダラコガネ, ウスチャコガネ, ヒラタハナムグリ, シロテンハナムグリ, コアオハナムグリの13種の記録 (P.76-77).

27. 岡山県昆虫生態調査団 (重井 博, 安江安宣, 青野孝昭, 宇野弘之, 小野 洋, 近藤光宏 (1978) 「岡山県の昆虫」

(岡山県昆虫生態調査報告書 B 5, 146P. 岡山県)

P.16-17にコガネムシ科の解説、P.128-129にリストにしてクワガタムシ科11種, センチコガネ科2種, コガネムシ科88種全部で101種が記録されている。(全部和名のみで学名の表示がない)。

28. 直海俊一郎 (1978) 岡山県にミゾムネマグソコガネ産す。

北九州の昆虫 24 (3) : 106.

岡山県臥牛山 1♂, 13. XI. 1976 直海採集.
中国地方初記録として報告あり。

29. 近藤光宏 (1978) 高梁市のダイコクコガネ

すずむし (115) : 24.

30. 山地 治 (1979) 岡山県より採集した甲虫類。

すずむし (115) : 25-30.

P.25-26に次のコガネムシ8種が記録されている。
いずれも岡山県初記録。

アカマダラセンチコガネ (高梁市臥牛山), クロオビマグソコガネ (英田郡若杉), ナラノチャイロコガネ (高梁市木野山, 苫田郡三ヶ上, 御津郡宇甘溪), タケムラスジコガネ (苫田郡三ヶ上), オオキイロコガネ (苫田郡三ヶ上), オオヒラタハナムグリ (苫田郡三ヶ上), アオアシナガハナムグリ (英田郡若杉), ジュウシチホシハナムグリ (苫田郡三ヶ上).

31. 高橋寿郎 (1979) 『キョウトアオハナムグリの分布について』補遺.

きべりはむし 7 (1) : 21-23.

岡山県での記録を黒田祐一氏の御教示によりする。

32. 青野孝昭 (1980) 竜王山系の甲虫

- 倉敷の自然（竜王山系）：85-96.
(倉敷市衛生局環境部刊)
- クワガタムシ科、ヒラタクワガタ、コクワガタの2種、コガネムシ科、ヒメビロウドコガネ、チクゼンチャイロコガネ、コフキコガネ、カブトムシ、コイチャコガネ、オオスジコガネ、アオドウガネ、ドウガネブイブイ、ヒメコガネ、セマダラコガネ、ウスチャコガネ、ヒラタハナムグリ、シラホシハナムグリ、シロテンハナムグリ、コアオハナムグリの15種の記録。チクゼンチャイロコガネは注目種である。(P.88-89)
33. 高橋寿郎 (1980) ヒゲコガネとシロスジコガネ
きべりはむし 8 (2) : 8-17.
- シロスジコガネ 岡山 (岡山県の昆虫, 1978) の記録。
34. 環境庁 (1980) 「日本の重要な昆虫類」中国版。
第2回自然環境保全基礎調査」岡山県、コルリクワガタ B (選定基準、分布域が国内若干の地域に限定されている種)。
35. 青野孝昭 (1981) 種松山山系の甲虫。
倉敷の自然 (種松山山系) : 69-93.
(倉敷市衛生局環境部刊)。
- クワガタムシ科、コクワガタ、コガネムシ科、シロスジコガネ、マメコガネ、コイチャコガネ、コガネムシ、スジコガネ、アオドウガネ、ヒメコガネ、カタモンコガネ、ヒラタハナムグリ、シロテンハナムグリ、クロハナムグリ、ハナムグリ、コアオハナムグリの13種の記録 (P.73-74).
36. 環境庁 (1982) 「日本の重要な昆虫類の分布・全国版」「第2回 自然環境保全基礎調査」
コルリクワガタ 特定昆虫 岡山 (P.118).
37. 青野孝昭 (1982) 弥高山系の甲虫
倉敷の自然 (弥高山系) : 81-94.
- コガネムシ科はカドマルエンマコガネ、フチケマグソコガネ、ウスイロマグソコガネ、カミヤビロウドコガネ、クロコガネ、オオコフキコガネ、マメコガネ、コイチャコガネ、コガネムシ、オオスジコガネ、アオドウコガネ、ドウガネブイブイ、ヒメコガネ、セマダラコガネ、ウスチャコガネ、ヒラタハナムグリ、カナブン、クロハナムグリ、コアオハナムグリ、トラハナムグリの20種記録 (P.85-86).
38. 青野孝昭 (1983) 酒津八幡山東麓より船穂橋橋下にかけての高梁川河川敷の蝶・甲虫類。
倉敷の自然 (高梁川河川敷) : 41-58.
(倉敷市衛生局環境部刊)
- コガネムシ科、オオコフキコガネ、コイチャコガネ、ヒメコガネ、ウスチャコガネ、コアオハナムグリの5種記録 (P.52).
39. 小林一之 (1985) 吉備高原南端と高知県中村市のトラハナムグリについて。SAIKAKU (1) : 8.
トラハナムグリ *Trichius japonica* JANSON
岡山県加茂川町上下加茂宇甘川 アサの花より, lex., 16. VI. 1957, lex., 23. VI. 1963, lex., 11. V. 1964, lex., 3. VI. 1973.
40. 山地 治・渡辺昭彦 (1995) 岡山県より採集した甲虫類の記録、訂正。すずむし (120) : 9-11.
マツシタチャイロコガネ (赤磐郡熊山), オオダイセマダラコガネの記録 (英田郡西粟倉村若杉峰), 共に岡山県初記録になると思われる。
41. 原田祐康 (1985) コクワガタ♂の大腮異常。
すずむし (120) : 16.
産地はつきりせず。
42. 吉原一美 (1985) オニクワガタを中和村で採集。
すずむし (120) : 18.
真庭郡中和村山乗山。
43. 高橋寿郎 (1985) クロハナムグリについて。
きべりはむし 13 (1) : 1-9.
岡山県での記録収録。
44. 高橋寿郎 (1985) アカマダラコガネについて。
きべりはむし 13 (2) : 29-36.
岡山県での記録収録。
45. 山地 治 (1986) 岡山県より採集した甲虫類の記録。
すずむし (121) : 13-19.
キヨウトアオハナムグリ 岡山市竜ノ口山また英田町福本でも採集したことがある。
46. 倉敷昆虫同好会 (1936) 大佐町大佐山調査会における採集品目録。
すずむし (121) : 32-34.
コイチャコガネ、ヒゲナガビロウドコガネ *Sericinus boops* の記録あり。
47. 山地 治 (1986) オニクワガタの新産地。
すずむし (121) : 35.
加茂町倉見にて採集。
48. 塚本珪一 (1986) 日本産食糞性コガネムシ類の分布より考察した糞処理能力についての研究。
Bull. Heian High School No.30 : 1-36, pl.1, 2, p.24, 29. *Aphodius mizo* NAKANE ミゾムネマグソコガネ。分布に岡山 - XI (直浦俊一郎, 1978) の記録あり。
49. 青野孝昭・近藤光宏 (1986) 街中の緑地・鶴形山の昆虫。倉敷市立自然史博物館研究報告, 第1号 : 41-72 (ref. p.46, 58-60).
クワガタムシ科はコクワガタ、ヒラタクワガタの

2種。

コガネムシ科はセンチコガネ, カドマルエンマコガネ, コブマルエンマコガネ, ツヤエンマコガネ, コフキコガネ, オオコフキコガネ, クロコガネ, コクロコガネ, オオクロコガネ, ナガチャコガネ, ヒメカンショコガネ, ビロウドコガネ, カミヤビロウドコガネ, アカビロウドコガネ, マメコガネ, スジコガネ, アオドウガネ, ドウガネブイブイ, ヒメコガネ, カブトムシ, コカブトムシ, ヒラタハナムグリ, カナブン, ハナムグリ, シロテソハナムグリ, アカマダラコガネ, コアオハナムグリの27種が記録されている。

50. 高橋寿郎 (1987) ダイコクコガネについて。

きべりはむし15 (1) : 1-8.

岡山での産の記録をふくむ。

51. 高橋寿郎 (1987) ムラサキツヤハナムグリとミヤマハナムグリについて。

きべりはむし15 (2) : 31-42.

ムラサキツヤハナムグリ 岡山での記録をふくむ。

52. 羽鳥祐之 (1987) 阿新地域に産する鞘翅目昆虫。
すずむし (122) : 1-7.

阿哲郡神郷町, 大佐町, 新見市に属する地域での採集結果次の記録がある。

クワガタムシ科, ミヤマクワガタ, ノコギリクワガタ, アカアシクワガタ, コクワガタ, スジクワガタ, ヒラタクワガタの6種。

センチコガネ科, アカマダラセンチコガネ, センチコガネの2種。

コガネムシ科, マメダルマコガネ, カドマルエンマコガネ, フトカドエンマコガネ, フチケマグソコガネ, コフキコガネ, クロコガネ, ナガチャコガネ, ヒメアシナガコガネ, アシナガコガネ, ハイイロビロウドコガネ, ビロウドコガネ, マルガタビロウドコガネ, アカビロウドコガネ, ヤマトヒゲナガビロウドコガネ, キラチャイロコガネ, コイチャコガネ, マメコガネ, ウスチャコガネ, アオウスチャコガネ, キスジコガネ, ヒメスジコガネ, オオスジコガネ, ドウガネコガネ, サクラコガネ, ヒラタハナムグリ, ヒメトラハナムグリ, クロカナブン, アオカナブン, カブトムシ, コカブトムシ, コアオハナムグリ, クロハナムグリの33種記録されている。

53. 塚本珪一 (1987) 日本産食糞性コガネムシ類分布資料 (2).

Bull. Heian High School (31) : 25-70.

都道府県別の糞虫の分布を示されている。岡山県として次の7種が示されている。センチコガネC,

ダイコクコガネC, ツヤエンマコガネC, コブマルエンマコガネC, カドマルエンマコガネC, ケブカマグソコガネJN, ミゾムネマグソコガネJW.

(C—大陸型, JN—日本狭域分布型, JW—日本広域分布型)。

54. 山地 治 (1987) 岡山県より採集した甲虫類の記録。
すずむし (122) : 24.

マルオクロコガネ 岡山県津島西坂からの記録。

55. 塚本珪一 (1988) 日本産食糞性コガネムシ類分布資料 (3). SAIKAKU (5) : 1-3.

P.3. 岡山県マエカドコエンマコガネを追加とある。

56. 塚本珪一 (1988) 日本産食糞性コガネムシ類分布資料 (4). SAIKAKU (6) : 5-9.

P.6. 5. センチコガネ 岡山, V, VII, IX (青野孝昭・近藤光宏) の記録あり。

57. 石田正明 (1988) サクラコガネの緑色個体の性比。
SAIKAKU (6) : 20-21.

岡山県津山 2♂ (石田正明所有)。

58. 青野孝昭 (1988) 本州からのオキナワアコオハナムグリの記録。甲虫ニュース (81) : 6-7.

岡山県倉敷市鷺羽山, 大室海岸, 備前市八木山でのオキナワアコオハナムグリ=アオヒメハナムグリの記録。

59. 倉敷市昆虫同好会 (1988) 「岡山の昆虫」

(山陽新聞社刊)

P.182. ミヤマクワガタ (上斎原村), P.183. コクワガタ (新見市), P.184. ヒメアシナガコガネ (川上村), P.185. マメコガネ (岡山市), P.186. カブトムシ (英田町), P.187. コアオハナムグリ (備前市) 以上カラー図説。

60. 青野孝昭・近藤光宏・重井 博 (1988)

倉敷川水系の動物・昆虫類。

倉敷川水系の自然環境に関する研究
P.131-155 (倉敷の自然をまもる会刊)。

P.151-152. 19-24. コガネムシ科, マメコガネ, カタモンコガネ, セマダラコガネ, コガネムシ, ドウガネブイブイ, コアオハナムグリの6種が記録されている。

61. 岡島秀治・山口 進 (1988) 「検索入門クワガタムシ」(保育社・大阪)。

P.18 コルリクリワガタ 岡山産♂♀, カラー図示。

62. 青野孝昭 (1989) 岡山県瀬戸内海岸の甲虫類。

倉敷市立自然史博物館研究報告 (4) : 27-46.
コガネムシ科はコブマルエンマコガネ, コフキコ

ガネ, マルガタビロウドコガネ, マメコガネ, セマダラコガネ, コガネムシ, オオスジコガネ, ドウガネブイブイ, ヒメコガネ, ハナムグリ, シロテンハナムグリ, カブトムシ, コアオハナムグリ, オキナワコアオハナムグリ (アオヒメハナムグリ) の15種の記録 (P.36-37).

63. 山地 治 (1989) 岡山県より採集した甲虫類の記録。 すずむし (123) : 14-19.

ウスイロマグソコガネ落合町関, 岡山市真星長沢での記録。

64. 塚本珪一 (1989) 日本産食糞性コガネムシ類分布資料 (5). SAIKAKU (8) : 7-22.

岡山県から17種の糞虫が記録されている。

ミゾムネマグソコガネを除く16種はいずれも竹内幸夫, 1989. 私信によるものである。

オオマグソコガネ, セマルオオマグソコガネ, スジマグソコガネ, フチケマグソコガネ, コツヤマグソコガネ, ウスイロマグソコガネ=ヒメケブカマグソコガネ, クロモンマグソコガネ, クロツヤマグソコガネ, セマダラマグソコガネ, ミゾムネマグソコガネ, マグソコガネ, オオフタホシマグソコガネ, スバタママグソコガネ, マキバマグソコガネ, ヨツボシマグソコガネ, オビマグソコガネ, ウスイロマグソコガネ。

65. 竹内幸夫 (1989) 岡山県におけるコバヤシチャイロコガネの記録。 SAIKAKU (7) : 29.

コバヤシチャイロコガネ 岡山県御津町金山 3♀, 22. VI. 1973, 渡辺明彦採集 (この文献, 前文献64と順に入れ替るべきである)。

66. 山地 治 (1990) 岡山県より採集した甲虫類の記録。 すずむし (124) : 11-19.

クワガタムシ科, キンキコルリクワガタ, マダラクワガタの2種。

コガネムシ科, チビコエンマコガネ, ツヤエンマコガネ, クロツツマグソコガネ, セマルケシマグソコガネの4種が記録されている。

67. 倉敷昆虫同好会 (1990) 1986, 1987年度の調査会における採集品目録。 すずむし (124) : 19-23.

コガネムシ科アシナガコガネ, クロアシナガコガネ, ハイイロビロウドコガネ, カミヤビロウドコガネ, ルイスチャイロコガネ, ナラノチャイロコガネ, ウスチャコガネ, アオウスチャコガネ, キスジコガネ, ヒラタアオコガネの10種が記録されている。

68. 塚本珪一 (1990) 日本産食糞性コガネムシ類分布資料 (6). SAIKAKU (9) : 10-23.

ゴホンダイコクコガネ, ダイコクコガネ, ツノコ

ガネ, マエカドコエンマコガネ, ツヤエンマコガネ, コブマルエンマコガネ, カドマルエンマコガネ, クロマルエンマコガネ, フトカドエンマコガネ。

69. 塚本珪一 (1991) 日本産食糞性 (広義) のコガネムシ類の日本列島における分布記録。

SAIKAKU (10) : 34-65.

岡山県に分布の糞虫として次の30種が記録されている。

ムネアカセンチコガネ, センチコガネ, アカマダラセンチコガネ, オオマグソコガネ, セマルオオマグソコガネ, スジマグソコガネ, フチケマグソコガネ, コツヤマグソコガネ, ケブカマグソコガネ, ヒメケブカマグソコガネ, クロモンマグソコガネ, クロツヤマグソコガネ, セマダラマグソコガネ, ミゾムネマグソコガネ, マグソコガネ, オオフタホシマグソコガネ, スバタママグソコガネ, マキバマグソコガネ, ヨツボシマグソコガネ, マキバマグソコガネ, オビマグソコガネ, ウスイロマグソコガネ, ゴホンダイコクコガネ, ダイコクコガネ, ツノコガネ, マエカドコエンマコガネ, ツヤエンマコガネ, カドマルエンマコガネ, コブマルエンマコガネ, クロマルエンマコガネ, フトカドエンマコガネ。

70. 青野孝昭 (1991) 「高梁市臥牛山昆虫目録」鱗翅目 (蝶類) および甲虫目. pp.12-50.

(ref. P.19-21) (高梁市教育委員会刊)。

次のような記録がある。

クワガタムシ科, ミヤマクワガタ, ノコギリクワガタ, コクワガタ, スジクワガタ, ネブトクワガタ, チビクワガタの6種。

コガネムシ科, アカマダラセンチコガネ, センチコガネ, クロマルエンマコガネ, コマグソコガネ, ウスイロマグソコガネ, コフキコガネ, ヒメアシナガコガネ, マルガタビロウドコガネ, ナエドコチャイロコガネ, ヨツバコガネ, コイチャコガネ, ウスチャコガネ, セマダラコガネ, オオスジコガネ, スジコガネ, アオドウガネ, ドウガネブイブイ, サクラコガネ, ヒメコガネ, ヒラタハナムグリ, アオハナムグリ, カブトムシ, コアオハナムグリ, クロハナムグリの24種。

71. 高橋寿郎 (1991) *Protaetia lenzi* (Harold) の分布について. SAIKAKU (10) : 1-5.

岡山での分布を示している。

72. 高橋寿郎 (1992) ヒラタアオコガネの分布.

きべりはむし20 (2) : 35-41.

岡山での分布を示している。

73. 永幡嘉之 (1992) 岡山・鳥取両県におけるオオ

チャイロハナムグリの採集記録

因幡のむし (27) : 29.

岡山県川上村徳山にて 3exs. 採集記録。

74. 山地 治・渡辺昭彦 (1992) 岡山県より採集した甲虫類の記録。 すずむし (127) : 13-17.
ヘリトゲコブスジコガネ, オオビロウドコガネの2種が記録されている。

75. 小松 恵 (1992) クワガタムシの採集記録の2例。
すずむし (127) : 17.

スジクワガタ 総社市秋葉山。

ネブトクワガタ 倉敷市藤戸町広田神社。

76. 山地 治 (1994) 岡山県から採集した甲虫類の記録。 すずむし (128) : 7-13.

キンキコルリクワガタの記録あり。

77. 奥島雄一 (1994) アカマダラコガネの再発見。
すずむし (128) : 20.

倉敷市内からの記録。

78. 青野孝昭・奥島雄一 (1994) クロカナブンの採集記録。 すずむし (128) : 27.

新見市草間谷合, 中和村山乗山, 新見市羅生門からの記録。

79. 藤田 宏 (1994) ヤノコモンタマムシ採集記。
月刊むし (281) : 5-8.

岡山県赤磐郡山陽町と熊山町にまたがる新興住宅地にヤマナラシが多くありこの木にヤノコモンタマムシが多くやってくるが, コクワガタも来ていたという記録。

80. 塚本珪一 (1994) 「日本糞虫記」(青土社, 東京)
糞虫の府県別分布表の比較表 (P.217-219) が示されている (種名は示されていない)。

岡山県は大陸系22, 東洋区系2, 固有種系6の合計30種となる。

81. 青之孝昭・奥島雄一 (1994) 倉敷市生物目録 (昆虫類)
倉敷市生物目録: 93-233 (ref.p.127-130).

倉敷市立自然史博物館。

クワガタムシ科5種, センチコガネ科1種, コガネムシ科56種が記録されている。

82. 竹内幸夫・山地 治 (1996) 岡山県産コガネムシ類の追加記録及び訂正。 すずむし (130) : 1-5.
岡山県産コガネムシとして次の記録がある。 (*

岡山県産コガネムシとして初めて記録される種**
中国山地をめぐる地域からの初めての記録種)。

ヘリトゲコブスジコガネ, マメダルマコガネ, フトカドエンマコガネ, ツヤエンマコガネ, *ミツコブエンマコガネ, フチケマグソコガネ, スジマグソ

コガネ, ヒメケブカマグソコガネ, コツヤマグソコガネ, コマグソコガネ, セマグラマグソコガネ, ミヅムネマグソコガネ, マグソコガネ, ヌバタママグソコガネ, ヨツボシマグソコガネ, オビマグソコガネ, ウスイロマグソコガネ, セマルオオマグソコガネ, エゾマグソコガネ, マキバマグソコガネ, クロモンマグソコガネ, クロツヤマグソコガネ, クロツツマグソコガネ, クロアシナガコガネ, ビロウドコガネ, *ヒメコヒゲナガビロウドコガネ, ヒゲナガビロウドコガネ, カバイロビロウドコガネ, **イワワキビロウドコガネ, ヤマトビロウドコガネ, *ニセホソビロウドコガネ, *ツヤズビロウドコガネ, マツシタチャイロコガネ, *ヤマトチャイロコガネ, *スジチャイロコガネ, チクゼンチャイロコガネ, *イマダテチャイロコガネ, *ヤマウチチャイロコガネ, *アワチャイロコガネ, コバヤシチャイロコガネ, **セスジチャイロコガネ, カタモンコガネ, タケムラスジコガネ, ツヤスジコガネ, ヤマトアオドウガネ, ツヤコガネ, ハナムグリ, クロカナブン, ムラサキツヤハナムグリの49種記録。

他に従来の記録から削除すべき種としてマルエンマコガネ, ウスキイロコガネ, キイロヒメコガネ, キンスジコガネを示されている。

83. 土畠重人 (1996) 臥牛山における甲虫2種の記録。
すずむし (130) : 5.

ヨツバコガネの記録あり。

84. 松本吏樹郎 (1996) アカアシクワガタの岡山県における南限記録。
すずむし (130) : 16.

高梁市臥牛山にて 1♂, 18. XI. 1994の記録。

85. 奥島雄一 (1996) キョウトアオハナムグリの採集記録。
すずむし (130) : 19.

高梁市臥牛山 1♂ 12. VI. 1996.

86. 石田正明 (1997) 採虫広報-2, ミツコブエンマコガネ LAMELLICORNIA (121) : 41.

文献82においてミツコブエンマコガネの岡山県での記録を入れておいたが本文によると岡山県上石見といいうのは鳥取県日南町上石見(かみいわみ)のことであるとあり、この種の岡山県での記録は取消しておいた方が良いと考える。

[4] 岡山県産コガネムシ主科仮目録。

Superfamily Scarabaeoidea コガネムシ主科

Family Lucanidae クワガタムシ科

1. *Aesalus asiaticus* LEWIS, 1883.

マダラクワガタ²⁷⁻⁶⁶.

2. *Fisulus binodulus* WATERHOUSE, 1873.
チビクワガタ¹⁷⁻¹⁹⁻²⁷⁻⁷⁰
3. *Platycerus acticollis akitai* FUJITA, 1987.
キンキコルリクワガタ²⁷⁻³⁴⁻³⁶⁻⁶¹⁻⁶⁶⁻⁷⁶
4. *Lucanus maculifemoratus* MOTSCHULSKY, 1861.
ミヤマクワガタ³⁻²¹⁻²³⁻²⁷⁻⁵²⁻⁶⁹⁻⁷⁰
5. *Prismognathus angularis* WATERHOUSE, 1874.
オニクワガタ⁴²⁻⁴⁷
6. *Prosopocoilus inclinatus* (MOTSCHULSKY, 1857).
ノコギリクワガタ²¹⁻²³⁻²⁷⁻⁵²⁻⁷⁰⁻⁸¹
7. *Aegus laevicollis* E. SAUNDERS, 1854.
ネブトクワガタ⁵⁻²⁷⁻⁷⁰⁻⁷⁵⁻⁸¹
8. *Dorcus rectus* (MOTSCHULSKY, 1857.)
コクワガタ³⁻⁵⁻²¹⁻²²⁻²⁵⁻²⁶⁻²⁷⁻³²⁻³⁵⁻⁴¹⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁵⁹⁻⁷⁰⁻⁷¹⁻⁸¹
9. *Dorcus striatipennis* MOTSCHULSKY, 1861.
スジクワガタ²¹⁻²⁷⁻⁵²⁻⁷⁰⁻⁷⁵
10. *Dorcus montivagus* (LEWIS, 1883).
ヒメオオクワガタ²¹⁻²⁷
11. *Dorcus rubrofemoratus* (SNELLEN VAN VOLLENHOVEN, 1865).
アカアシクワガタ²¹⁻²²⁻²⁷⁻⁵²⁻⁶⁴
12. *Dorcus titanus pilifer* (SNELLEN VAN VOLLENHOVEN, 1861)
ヒラタクワガタ⁵⁻²⁷⁻³²⁻⁴⁹⁻⁵⁸⁻⁸¹
13. *Dorcus curvidens binodulus* WATERHOUSE, 1874.
オオクワガタ⁸¹
Family Torogidae コブスジコガネ科
1. *Trox mandli* BALTHASAR, 1931.
ヘリトゲコブスジコガネ⁷⁴⁻⁸²
- Family Geotrupidae センチコガネ科**
1. *Bolbocerosoma* (*Bolbocerosoma*) *nigriatum* (WATERHOUSE, 1875).
ムネアカセンチコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁹
2. *Geotrupes* (*Chromogeotrupes*) *auratus* MOTSCHULSKY, 1857.
オオセンチコガネ³.
3. *Geotrupes* (*Eogeotrupes*) *laevistriatus* MOTSCHULSKY, 1857.
センチコガネ³⁻²¹⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁵³⁻⁵⁶⁻⁶⁹⁻⁷⁰
- Family Ochodaeidae アカマダラセンチコガネ科**
1. *Ochodaeus maculatus* WATERHOUSE, 1875.
アカマダラセンチコガネ³⁰⁻⁵²⁻⁶⁹⁻⁷⁰
- Family Scarabaeidae コガネムシ科**
1. *Panelus parvulus* (WATERHOUSE, 1874).
マメダルマコガネ²¹⁻²⁷⁻⁵⁸⁻⁶²
2. *Copris* (*s.str.*) *acutidens* MOTSCHULSKY, 1860.
コホンダイコクコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁸⁻⁶⁹
3. *Copris* (*s.str.*) *ochus* (MOTSCHULSKY, 1860).
ダイコクコガネ³⁻²¹⁻²⁷⁻²⁹⁻⁵⁰⁻⁵³⁻⁶⁸⁻⁶⁹
4. *Caccobius jessoensis* HAROLD, 1867.
マエカドコエンマコガネ²¹⁻²⁷⁻⁵⁵⁻⁶⁸⁻⁶⁹
5. *C. unicornis* (FABRICIUS, 1798)
チビコエンマコガネ⁶⁶
6. *Onthophagus* (*Strandis*) *tenzi* HAROLD, 1874.
カドマルエンマコガネ³⁻²¹⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁵³⁻⁶⁸⁻⁶⁹⁻⁸¹
7. *O.* (*Parascatonomus*) *nitidus* WATERHOUSE, 1875.
ツヤエンマコガネ⁴⁹⁻⁵³⁻⁶⁵⁻⁶⁹⁻⁸¹⁻⁸²
8. *O.* (*Gibbonthophahus*) *atripennis* WATERHOUSE, 1875.
コブマルエンマコガネ²⁶⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵³⁻⁶²⁻⁶⁸⁻⁶⁹⁻⁸¹
9. *O.* (*G.*) *uidius* HAROLD, 1874.
マルエンマコガネ²⁷⁻⁸¹
10. *O.* (*Phanaeomorphus*) *ater* WATERHOUSE, 1875.
クロマルエンマコガネ²⁷⁻⁶⁸⁻⁶⁹⁻⁷⁰
11. *O.* (*P.*) *fodies* WATERHOUSE, 1875.
フトカドエンマコガネ²⁷⁻⁵²⁻⁶⁹⁻⁸²
12. *Liatongus phanaeoides* (WESTWOOD, 1840).
ツノコガネ³⁻²¹⁻²⁷⁻⁶⁸⁻⁶⁹
13. *Aphodius* (*Pharaphodius*) *rugosotriatus* WATERHOUSE, 1875.
スジマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁸²
14. *A.* (*Colobopterus*) *haroldianus* BALTHASAR, 1932.
オオマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹
15. *A.* (*Teuchestes*) *brachysomus* SOLSKY, 1874.
セマルオオマグソコガネ⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
16. *A.* (*Aganocnossus*) *urostigma* HAROLD, 1862.
フチケマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻³⁷⁻⁵²⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸¹⁻⁸²
17. *A.* (*Acrossus*) *atratus* WATERHOUSE, 1875.
クロツヤマグソコガネ⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
18. *A.* (*A.*) *unifasciatus* NOMURA et NAKANE, 1951.
クロオビマグソコガネ³⁰
19. *A.* (*Paulianellus*) *maderi* BALTHASAR, 1938.
コツヤマグソコガネ⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
20. *A.* (*Aphadautacus*) *variabilis* WATERHOUSE, 1875.
クロモンマグソコガネ⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
21. *A.* (*Balthasarianus*) *eccoptus* BATES, 1889.
ケブカマグソコガネ⁵³⁻⁶⁹
22. *A.* (*Trichaphodius*) *comatus* AD. SCMMIDT, 1920.
ヒメケブカマグソコガネ²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
23. *A.* (*Paremadus*) *mizo* NAKANE, 1967.
ミゾムネマグソコガネ²⁸⁻⁴⁸⁻⁵³⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸²
24. *A.* (*Orodalus*) *pusillus* (HERBST, 1789).
コマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁷⁰⁻⁸²

25. *A. (Chilothonax) nigrotessellatus* (MOTSCHULSKY, 1866).
セマダラマグソコガネ²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸².
26. *A. (Phaeaphodius) rectus* (MOTSCHULSKY, 1866).
マグソコガネ²⁻²⁵⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸¹⁻⁸².
27. *A. (s.str.) elegans* ALLIBERT, 1847.
オオフタホシマグソコガネ²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁷⁻⁸¹.
28. *A. (Bodilus) sordidus* (FABRICIUS, 1775).
ヨツボシマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸².
29. *A. (Agrilinus) breviusculus* (MOTSCHULSKY, 1866).
スバタマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸².
30. *A. (A.) hasegawai* NOMURA et NAKANE, 1951.
ヒメスジマグソコガネ²⁷.
31. *A. (A.) pratensis* NOMURA et NAKANE, 1951.
マキバマグソコガネ⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸².
32. *A. (A.) uniformis* WATERHOUSE, 1875.
エゾマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁸².
33. *A. (Calamsosternus) sublimbatus* (MOTSCHULSKY, 1860).
ウスイロマグソコガネ²⁷⁻⁶³⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸¹⁻⁸².
34. *A. (C.) uniplagiatus* WATERHOUSE, 1875.
オビマグソコガネ²¹⁻²⁷⁻⁶⁴⁻⁶⁹⁻⁸².
35. *Saprosites japonicus* WATERHOUSE, 1875.
クロツツマグソコガネ⁶⁶⁻⁸².
36. *Psammodius* (s.str.) *convexus* WATERHOUSE, 1875.
セマルケシマグソコガネ⁶⁶.
37. *Hoplia* (*Euchromoplia*) *communis* WATERHOUSE, 1875.
アシナガコガネ²²⁻²⁵⁻²⁷⁻⁵²⁻⁶⁷⁻⁸¹.
38. *H. (s.str.) moerens* WATERHOUSE, 1875.
クロアシナガコガネ²⁶⁻⁶⁷⁻⁸².
39. *Ectinophopia obducta* (MOTSCHULSKY, 1857).
ヒメアシナガコガネ²¹⁻²⁷⁻⁵²⁻⁵⁹⁻⁷⁰⁻⁸¹.
40. *Maladera* (s.str.) *castanea* (ARROW, 1913).
アカビロウドコガネ²¹⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁸¹.
41. *M. (s.str.) japonica* (MOTSCHULSKY, 1860).
ビロウドコガネ⁴⁹⁻⁵²⁻⁸¹⁻⁸².
42. *M. (s.str.) kamiyai* (SAWADA, 1937).
カミヤビロウドコガネ²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³⁴⁻⁴⁹⁻⁶⁷⁻⁸⁹.
43. *M. (s.str.) orientalis* (MOTSCHULSKY, 1857).
ヒメビロウドコガネ²⁷⁻³².
44. *M. (s.str.) renardi* (BALLION, 1870).
オオビロウドコガネ⁷⁴⁻⁸¹.
45. *M. (s.str.) secreta* (BRENSKE, 1897).
マルガタビロウドコガネ²⁷⁻⁵²⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
46. *Paraserica gricea* (MOTSCHULSKY, 1860).
ハイイロビロウドコガネ²¹⁻²⁷⁻⁵²⁻⁸⁷.
47. *Serica boops* WATERHOUSE, 1875.
ヒゲナガビロウドコガネ²⁷⁻⁴⁶⁻⁸².
48. *S. brevitarsis rectipes* NOMURA, 1972.
ヒメコヒゲナガビロウドコガネ⁸².
49. *S. nipponica* (NOMURA, 1959).
ヤマトヒゲナガビロウドコガネ²¹⁻²⁷⁻⁵²⁻⁸².
50. *S. nitidiceps* (NOMURA, 1971).
ツヤズビロウドコガネ⁸².
51. *S. nitididorsis opacidorsis* NOMURA, 1972.
ニセホソビロウドコガネ⁸².
52. *Nipponosenica setiventris* NOMURA, 1976.
イワワキビロウドコガネ⁸².
53. *N. similis* (LZWIS, 1895).
カバイロビロウドコガネ²²⁻²⁷⁻⁸².
54. *Sericania awana* NOMURA, 1976.
アワチャイロコガネ⁸².
55. *S. chikuzenensis* SWADA, 1938.
チクゼンチャイロコガネ³²⁻⁸¹⁻⁸².
56. *S. fulgida lineata* SWADA, 1939.
スジチャイロコガネ⁸².
57. *S. fuscolineata* MOTSCHULSKY, 1860.
クロスジチャイロコガネ²²⁻²⁷.
58. *S. fuscolineata nippoensis* NOMURA, 1976.
ヤマトチャイロコガネ⁸².
59. *S. imadatei* SWADA, 1955.
イマダテチャイロコガネ⁸².
60. *S. kirai* SWADA, 1938.
キラチャイロコガネ²⁷⁻⁵².
61. *S. kobayashi* NOMURA, 1976.
コバヤシチャイロコガネ⁶⁵⁻⁸².
62. *S. lewisi* ARROW, 1913.
ルイスチャイロコガネ²⁷⁻⁶⁷.
63. *S. matsusitai* SWADA, 1955.
マツシタチャイロコガネ⁴⁰⁻⁸².
64. *S. mimica* LZWIS, 1895.
ナエドコチャイロコガネ⁷⁰.
65. *S. suturalis* NOMURA, 1978.
セスジチャイロコガネ⁸².
66. *S. tohokuensis* SWADA, 1955.
トウホクチャイロコガネ²⁵⁻²⁷⁻⁸¹.
67. *S. yamauchii* SWADA, 1938.
ヤマウチチャイロコガネ⁸².
68. *Apogonia amida* LZWIS, 1896.
ヒメカンショコガネ²⁷⁻⁴⁹⁻⁸¹.

69. *Miridiba castanea* (WATERHOUSE, 1875).
ケリイロコガネ²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻⁸¹.
70. *Holotrichia* (*s.str.*) *convexopyga* MOSER, 1912.
マルオクロコガネ⁵⁴⁻⁷¹.
71. *H.* (*s.str.*) *kioensis* BRENSKE, 1894.
クロコガネ²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁸¹.
72. *H.* (*s.str.*) *parallela* (MOTSCHULSKY, 1854).
オオクロコガネ¹⁻²¹⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁸¹.
73. *H.* (*s.str.*) *picea* WATERHOUSE, 1875.
コクロコガネ²⁷⁻⁴⁹⁻⁸¹.
74. *Pollaplonyx flavidus* WATERHOUSE, 1875.
オオキイロコガネ³⁰.
75. *Heptophylla picea* MOTSCHULSKY, 1857.
ナガチャヤコガネ²¹⁻²²⁻²⁵⁻²⁶⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁸⁶.
76. *Melolontha frater* ARROW, 1913.
オオコフキコガネ¹⁻⁷⁻²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³⁷⁻³⁸⁻⁴⁹⁻⁸¹.
77. *M. japonica* BURMEISTER, 1855.
コフキコガネ¹⁻⁷⁻²¹⁻²⁴⁻³²⁻⁴⁹⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
78. *Polyphylla* (*Granida*) *albolineata* (MOTSCHULSKY, 1861).
シロスジコガネ⁸⁻¹¹⁻²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³³⁻³⁵⁻⁸¹.
79. *Adoretus* (*Lepadoretus*) *tenuimaculatus* WATERHOUSE, 1875.
コイチャヤコガネ²¹⁻²⁵⁻²⁶⁻²⁷⁻³²⁻³⁵⁻³⁷⁻³⁸⁻⁴⁶⁻⁵²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
80. *Ohkubous ferrieri* (NONFRIED, 1895)
ヨツバコガネ⁷⁰⁻⁸³.
81. *Popillia japonica* NEWMANN, 1844.
マメコガネ¹⁻¹⁹⁻²¹⁻²²⁻²⁶⁻²⁷⁻³²⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁵⁸⁻⁶⁰⁻⁶²⁻⁸¹.
82. *Progopertha pubicollis* (WATERHOUSE, 1875).
ナラノチャイロコガネ³⁰⁻⁶⁷.
83. *Phyllopertha diversa* WATERHOUSE, 1875.
ウスチャイロコガネ²⁵⁻²⁶⁻²⁷⁻³²⁻³⁷⁻³⁸⁻⁵²⁻⁶⁴⁻⁷⁰⁻⁸¹.
84. *Phyllopertha intermixta* (ARROW, 1813).
アオウスチャイロコガネ²⁷⁻⁵²⁻⁶⁷.
85. *P. irregularis* WATERHOUSE, 1875.
キスジコガネ²⁷⁻⁵²⁻⁶⁷.
86. *Blitopertha conspurcata* (HAROLD, 1878).
カタモンコガネ²⁷⁻³⁵⁻⁶⁰⁻⁸¹⁻⁸².
87. *B. orientalis* (WATERHOUSE, 1875).
セマグラコガネ¹⁹⁻²¹⁻²⁵⁻²⁶⁻²⁷⁻³²⁻³⁷⁻⁶⁰⁻⁷⁰⁻⁸¹.
88. *Mimela difficilis* (WATERHOUSE, 1875).
ツヤスジコガネ²¹⁻²⁷⁻⁸².
89. *M. flavitibialis* WATERHOUSE, 1975).
ヒメスジコガネ²¹⁻²²⁻²⁷⁻⁵².
90. *M. splendens* (GYLENHAL, 1817).
コガネムシ¹⁹⁻²¹⁻²⁶⁻²⁷⁻³⁵⁻³⁷⁻⁶⁰⁻⁶²⁻⁸¹.
91. *M. takemurai* SWADA, 1942.
タケムラスジコガネ³⁰⁻⁸⁹.
92. *Anomala albopilosa* (HOPE, 1839).
アオドウガネ²⁴⁻²⁷⁻³²⁻³⁵⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁷⁰⁻⁸¹.
93. *A. costata* (HOPE, 1839).
オオスジコガネ²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³²⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁶⁰⁻⁶²⁻⁴⁰⁻⁸¹.
94. *Anomala cuprea* (HOPE, 1839).
ドウガネブイブイ¹⁻²¹⁻²⁵⁻²⁷⁻³²⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁶⁰⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
95. *Anomala daimiana* (HAROLD, 1877).
サクラコガネ¹⁻¹²⁻²¹⁻²⁷⁻⁵²⁻⁵⁷⁻⁷⁰⁻⁸¹.
96. *A. geniculata* (MOTSCHULSKY, 1866).
ヒメサクラコガネ¹⁻²⁷⁻⁸¹.
97. *A. lucens* BAILLON, 1871.
ツヤコガネ¹⁻²¹⁻²⁷⁻⁸¹⁻⁸².
98. *A. multistriata* MOTSCHULSKY, 1861.
ハソノヒメコガネ²⁷⁻⁸¹.
99. *A. octescostatus* (BURMEISTER, 1844).
ヒラタアオコガネ²⁷⁻⁶⁷⁻⁷².
100. *A. japonica* APROW, 1913.
ヤマトアオドウガネ²¹⁻²⁷⁻⁸¹⁻⁸².
101. *A. rufocuprea* MOTSCHULSKY, 1860.
ヒメコガネ¹⁻²¹⁻²⁷⁻³²⁻³⁵⁻³⁷⁻³⁸⁻⁴⁸⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
102. *A. testaceips* (MOTSCHULSKY, 1860).
スジコガネ²¹⁻²⁶⁻²⁷⁻³⁵⁻⁴⁹⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
103. *Allomyrina dichotoma septentrionalis* (KONO, 1931).
カブトムシ¹⁹⁻²¹⁻²²⁻²⁷⁻³²⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁵⁹⁻⁶²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
104. *Eophileurus chinensis* (FALDERMANN, 1835).
コカブトムシ²⁵⁻²⁷⁻⁴⁹⁻⁵²⁻⁸¹.
105. *Rhomborrhima* (*s.str.*) *polita* WATERHOUSE, 1875.
クロカナブン²⁷⁻⁵²⁻⁷⁸⁻⁸¹.
106. *R. (s.str.) unicolor* MOTSCHULSKY, 1861.
アオカナブン²¹⁻²²⁻²⁷⁻⁵².
107. *Pseudotorynorrhina japonica* HOPE, 1841.
カナブン²³⁻³⁷⁻⁴⁹⁻⁸¹.
108. *Anthracophora rusticola* BURMEISTER, 1842.
アカマダラハナムグリ⁵⁻²⁵⁻³⁷⁻⁴⁴⁻⁴⁹⁻⁷⁷⁻⁸¹.
109. *Glycyphana fulvistemma* MOTSCHULSKY, 1860.
クロハナムグリ²¹⁻²⁷⁻³⁵⁻³⁴⁻⁴³⁻⁵²⁻⁷⁰⁻⁸¹.
110. *Eucetonia pilifera* (MOTSCHULSKY, 1860).
ハナムグリ²⁴⁻²⁷⁻³⁵⁻⁴⁹⁻⁶⁷⁻⁸¹⁻⁸².
111. *E. roelofsi* (HAROLD, 1880).
アオハナムグリ²¹⁻²²⁻²⁷⁻⁷⁰⁻⁸¹.
112. *Protaetia brevitarsis* (LEWIS, 1879).
シラホシハナムグリ²⁴⁻²⁷⁻³²⁻⁸¹.
113. *P. cataphracta* ARROW, 1913.

- ムラサキツヤハナムグリ^{21・27・51・82}
 114. *Pwtaetia lenzi* (HAROLD, 1876).
 レンツアオハナムグリ^{4・27・31・45・71・85}.
 115. *P. submarmorea* (BURMEISTER, 1842).
 シロテンハナムグリ^{11・26・27・32・35・49・62・81}.
 116. *Gametis forticula* (JANSON, 1881).
 アオヒメハナムグリ^{58・62・81}.
 117. *G. jucunda* (FALDERMANIN, 1835).
 コアオハナムグリ<sup>1・19・21・22・25・26・27・32・35
37・38・49・52・59・60・62・70・81</sup>.
 118. *Osmoderma opicum* LEWIS, 1887.
 オオチャイロハナムグリ⁷³.
 119. *Gnorimus subopacus viridiopacus* (LEWIS, 1887).
 アオアシナガハナムグリ³⁰.
 120. *Trichius japonicus* JANSON, 1885.
- トラハナムグリ^{16・27・37・39・81}.
 121. *Lasiotrichius succinctus* (PALLAS, 1781).
 ヒメトラハナムグリ^{27・52}.
 122. *Paratrichius doenitzi* (HAROLD, 1879).
 オオトラフハナムグリ^{21・27}.
 123. *Paratrichius septendecimguttatus* (SNELLEN VAN VOLLENHOVEN, 1864).
 ジュウシチホシハナムグリ³⁰.
 124. *Neovalgus fimosus* (LZWIS, 1887).
 オオヒラタハナムグリ^{18・30}.
 125. *Nipponovalgus angusticollis* (WATERHOUSE, 1875).
 ヒラタハナムグリ^{25・26・27・32・35・37・49・52・70・81}.
 126. *Dasyvalgus tuberculatus* (LZWIS, 1887).
 トゲヒラタハナムグリ³⁷.

おとしみ

ツマグロヒヨウモンの異常型

広瀬 正明

倉敷市立自然史博物館主催の平成9年度標本同定会（1997年8月実施）に提出された蝶の標本より写真のような斑紋異常を呈する個体を確認したので報告しておきたい。

ツマグロヒヨウモン1♂（黒斑発達異常型），

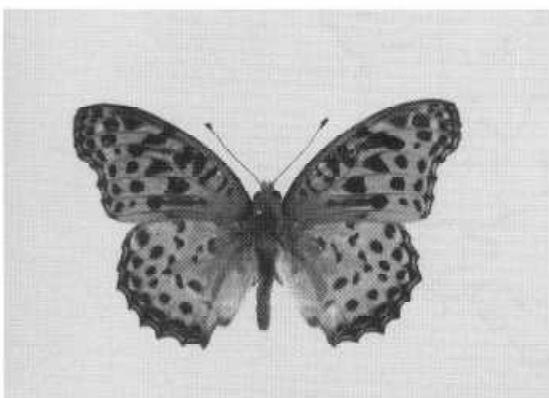
Apr. 27, 1997

倉敷市中央2-6-1 倉敷市立自然史博物館内

なお、この個体は博物館内に迷入していたものを近藤光宏館長と奥島雄一学芸員が採集したもので、標本は同博物館に保管されている。

末筆ながら、報告の機会をお与えいただいた両氏に感謝の意を表します。

(〒710 倉敷市有城498-5)



サツマシジミを蒜山で採集

岡本 博文

今年（1997年）7月5日蒜山川上村でサツマシジミを採集したので、報告しておきます。

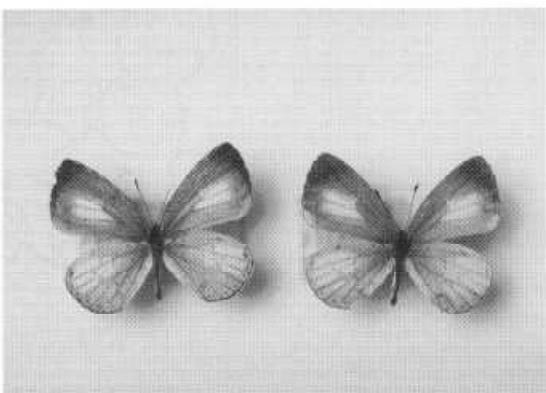
蛇ヶ巣温泉に行こうと思い当日はりきって出かけましたが残念ながら到着は出来ませんでした。が、思いもかけずサツマシジミを10頭前後見る事が出来ました。始めはルリシジミと思い採集しなかったのですが、ネットに入れておどろきました。

後で思うと、ルリシジミとは環境が少し違った場所？むしろスキニルリシジミの居る様な環境場所で見る事が出来ました。

採集は♂のみ2頭です。最後に出会った2頭の採集ですので、♀が居たかどうかわかりません。以上報告しておきます。

（追伸）だれか蛇ヶ巣温泉への道を教えて下さい。

(〒710 倉敷市片島町634)



ムネアカアワフキの記録

近藤光宏

かつて、アワフキムシ類の研究をしておられる牛島弘一郎氏（現在愛媛大学農学部昆虫学研究室所属）より、全国のムネアカアワフキについてまとめたいので岡山県のものについて採集してほしいとの依頼を受けたことがある。単年次の調査とすることなので県内の候補地を数箇所に絞り、成虫発生期の4～6月に寄生樹であるサクラを見て回ったが、残念ながら一頭も採取することはできなかった。牛島氏には期待に応えられなくて大変申し訳なく思った次第である。そして、その後も春になるとこのことが気掛かりになり、心掛けたもののどうしても採取することができないまま今日に至っていた。



写真1. ムネアカアワフキ♀

撮影：澤田博仁氏

幸いにもこの度、青野孝昭・澤田博仁両氏から本種の標本及び情報を入手することができたので、ご依頼のありました時期からは随分遅くなってしまったが、ここに取りまとめて報告しておく。（分布図参照）

貴重な標本並びに情報を快く提供して下さった両氏に対し厚くお礼申し上げる。

データ

Hindoloides bipunctatus (HAUPT) ムネアカアワフキ

- ① 1♀, 阿哲郡神郷町三室, 6, V. 1992, 青野孝昭採集.
- ② 1♀, 岡山市金山, 30, IV. 1994, 澤田博仁採集. (写真参照)
- ③ 1♀, 御津郡加茂川町竹部, 5, V. 1994, 澤田愛子採集.
- ④ 1♀, 御津郡加茂川町竹部, 5, V. 1994, 澤田昭子採集.
- ⑤ 1♀, 新見市草間羅生門, 14, V. 1996, 青野孝昭採集.

引用文献

- 岡山県, 1978. 岡山県の昆虫, 146pp. 岡山県環境部自然保護課, 岡山.
- 石原保, 1983. ムネアカアワフキ. 学研生物図鑑昆虫 III, p.363. 学研研究社, 東京.
- 九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター編, 1989. 日本産昆虫総録, 1767pp. 九州大学農学部昆虫教室, 福岡.
(〒710 倉敷市中央2-6-1, 倉敷市立自然史博物館)



分布図 岡山県におけるムネアカアワフキの記録地

岡山県におけるグンバイトンボの分布と新産地

守 安 敦

グンバイトンボ *Platycnemis foliacea sasakii* ASAHINA は、モノサシトンボ科に属する中型のイトトンボ類である。日本にのみ分布する亜種で関東以西の本州、四国、九州に分布し、宮城県にも一産地が知られている。原名亜種シナグンバイトンボ *P. f. foliacea* は中国北部に分布する。おもに丘陵地の湧水にかかわりのある植生の豊かな緩やかな清流に生息しているが、きれいな水が當時補給される滞水域にも生息する。しかし、産地はかなり局所的である。

本種の岡山県での産地は、湯原町^{1)2)④}、和気町²⁾、備前市閑谷^{4)①}、建部町田地子⁵⁾、金剛川流域⁶⁾、建部町福渡⁶⁾、蒜山高原⁶⁾、作東町藤生⁷⁾、作東町角南⁷⁾、作東町高本⁷⁾が報告されている。

新たに筆者は、今まで記録のなかった高梁川水系で

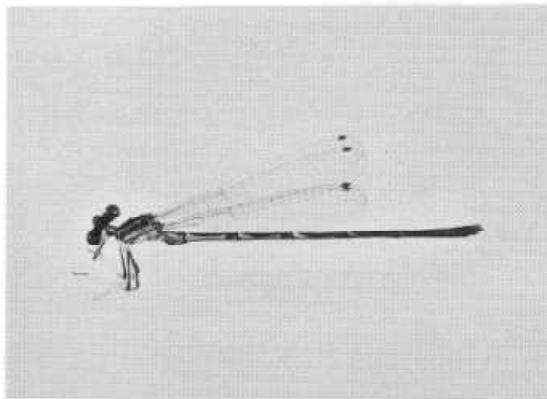


写真1. グンバイトンボ ♂ (有漢町上有漢産)

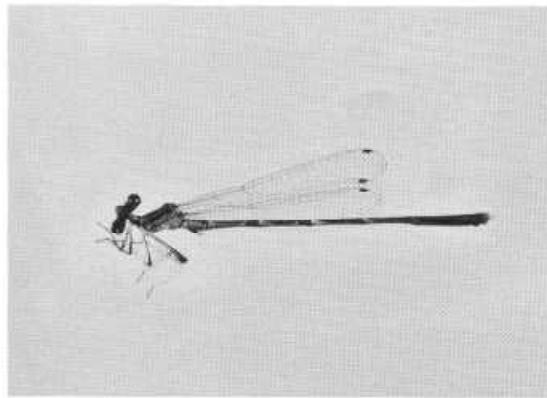


写真2. グンバイトンボ ♂ (川上村東茅部産)

本種を探集しているので報告する。また、広瀬正明氏、土畠重人君により、新たに採集されているので、あわせて報告しておく。

2♂1♀、2exs.羽化殻、有漢町上有漢、14. VI. 1997、筆者採集・保管 [写真1]。

1♂、川上村東茅部、15. VI. 1997、筆者採集・保管 [写真2]。

1♂、賀陽町上竹、21. VI. 1997、筆者採集・保管 [写真3]。

1♂1♀、総社市畠野、22. VI. 1997、筆者採集・保管 [写真4, 5, 6]。

1♂、岡山市祇園、22. VI. 1997、土畠重人採集・保管。

2♂1♀、吉永町和意谷脇谷、2. VI. 1996、広瀬

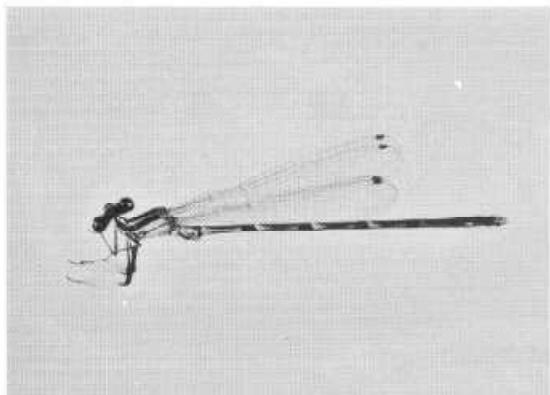


写真3. グンバイトンボ ♂ (賀陽町上竹産)

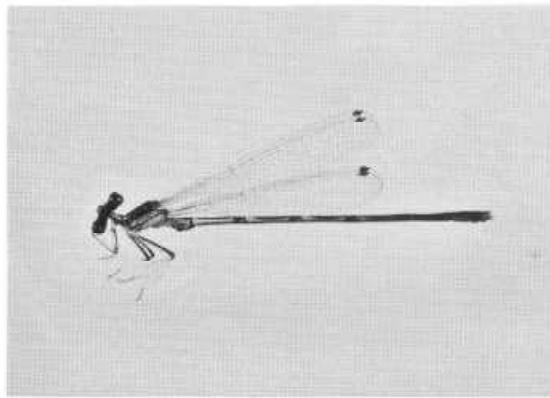


写真4. グンバイトンボ ♂ (総社市畠野産)

正明採集、筆者保管。

有漢町の採集地【写真7】は、以前に廣瀬正明氏より目撃されたというお話をうかがっていた地点の近くである。羽化したばかりの未熟な個体【写真8】が目についた。

賀陽町の採集地【写真9】は、賀陽インターからほど遠くない地点で、まわりがかなり開けている。モノ

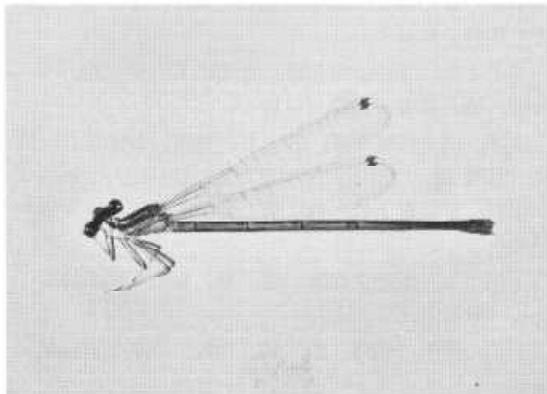


写真5. グンバイトンボ♀ (総社市畠野産)

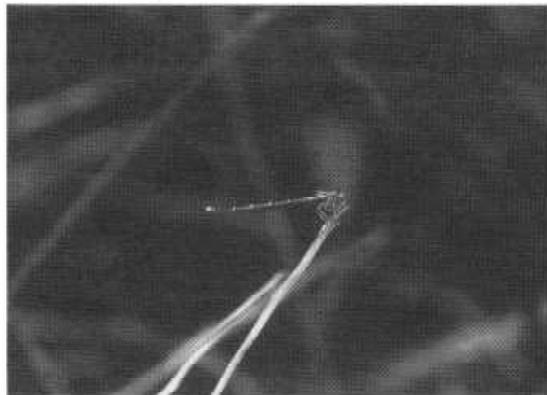


写真6. グンバイトンボ♀ (総社市畠野産)



写真7. グンバイトンボ生息地 (有漢町上有漢)

サシトンボに混じって、個体数は少ないながら本種が見られた。

総社市の生息地【写真10】は、谷川の最上流部で、流れが緩やかになっている地点である。

岡山市の採集地は、土畠重人君によると、旭川本流の川岸にある草地と林の境目のあたりで、かなりの数の個体が見られたそうである。



写真8. グンバイトンボ未熟♂ (有漢町上有漢)



写真9. グンバイトンボ生息地 (賀陽町上竹)



写真10. グンバイトンボ生息地 (総社市畠野)

いずれの地点も、水質は良さそうであるが、湧き水にかかる清流とはいえないような所もあった。

また、倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターに収蔵されている標本を調べたところ、以下のデータの岡山県産本種の標本を確認したのであわせて報告しておく。ただし、すでに報告されていると思われるものは除いた。

1♂, 三石町, 28. VII. 1957, 安東瑞夫採集, 倉敷昆虫館保管

1♂ 1♀, 吉永町南谷, 6. VII. 1980, 重井博採集, 岡山県自然保護センター保管

これらの産地を、岡山県地図にプロットすると、図1のようになる。

末筆ながら、記録の発表を快く許された広瀬正明氏、土畠重人君に厚くお礼申し上げる。

引用文献

- 赤枝一弘, 1970. 湯原のグンバイトンボ. すずむし, (104): 36.
- 青野孝昭, 1997. 倉敷市立自然史博物館に寄贈されている重井博先生収集の岡山県産トンボ類標本. すずむし, (131): 40-44.
- 道信順, 1968. トンボ目録. 美作の昆虫(1) チョウ・カミキリ・ハチ・トンボ分布資料, pp. 22-26. 美作虫の会, 津山.
- 岡山県編, 1982. 自然保護基礎調査報告書 自然保護地域候補地調査結果, pp238. 岡山県環境保健部自然保護課, 岡山.
- 澤田博仁, 1997. 旭川水系のグンバイトンボ, 初



図1. 岡山県におけるグンバイトンボの産地

- : 過去の記録
- : 倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターの収蔵標本の産地
- ☆: 今回筆者が確認した産地
(詳しい地名を特定できないものは、中央部にプロットした。
また、過去の記録と重複したものは省いた。)

採集記録. すずむし, (131): 76.

- 重井博, 安江安宣, 青野孝昭, 宇野弘之, 小野洋, 近藤光宏, 1978. 岡山県の昆虫—岡山県昆虫生息調査報告書. 146pp. 倉敷昆虫館, 倉敷.
- 末宗安之, 1989. 作東町でグンバイトンボを採集. すずむし, (123): 30.

(〒710 倉敷市浦田2430)

岡山県におけるハネビロエゾトンボの分布と新産地

守 安 敦

ハネビロエゾトンボ *Somatochlora elavata* OGUMA は、日本特産種で北海道、本州、四国、九州に分布し、佐渡島、淡路島、隠岐、対馬などの離島にも産するが、産地はかなり局地的である。おもに丘陵地や低山地の湿地や湿原の中を流れる細い清流や湧水にかかる挺水植物が繁茂した清らかな清流に生息し、幼虫は挺水植物の根際や水底の沈積物の陰などに潜んで生活している。

本種の岡山県での産地はいくつか知られているが、

その標本を検したところ、オオエゾトンボとの誤同定が少なからず見受けられた。そこで、報告されている標本を検し、本種と確認できたものを産地として取り上げた。本種の産地として確認できたのは、倉敷市種松山山系¹⁾、倉敷市児島由加答割²⁾、日生町鹿久居島³⁾のみである。

筆者は、次のとおり本種を採集しているので報告する。また、最近、土畠重人君(岡山白陵高等・中学校)、伊藤涉君(大手前中学校)、鷹家聖君(中州小学校)

校)により採集されたので、あわせて報告しておく。

1♂, 倉敷市児島稗田町滑, 18. IX. 1996, 伊藤涉採集・保管 [写真1]。

2♀, 岡山市虎々路, 19. VII. 1997, 筆者採集・保管。

1♂, 倉敷市酒津, 8. VIII. 1997, 鷹家聖採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

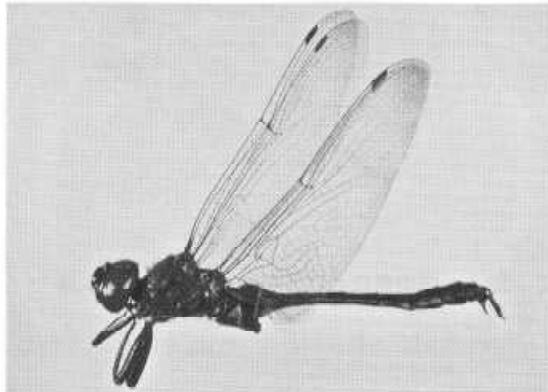


写真1. ハネビロエゾトンボ♂(倉敷市児島稗田町産)

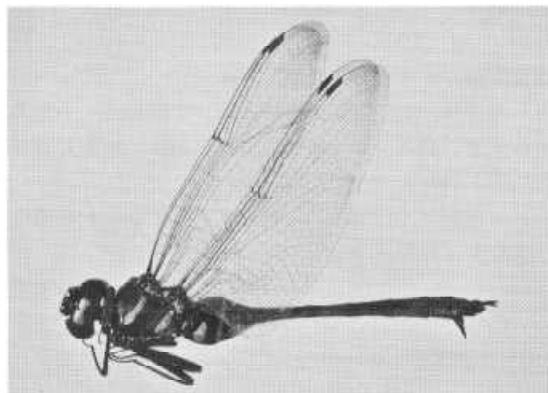


写真2. ハネビロエゾトンボ♀(邑久町大平山産)



写真3. ハネビロエゾトンボ採集地(邑久町大平山)

1♀, 倉敷市児島由加中住, 10. VII. 1997, 伊藤涉採集・保管。

1♀, 邑久町大平山, 26. VIII. 1997, 筆者採集・保管 [写真2]。

1♀, 熊山町勢力, 25. IX. 1997, 土畠重人採集・保管。

稗田町の採集地は、伊藤涉君によると、谷間の最上部にある池のすぐ横の用水路の上で、ずいぶん暗くなつてから採集したそうである。

虎々路の採集地は、総社市との境にある池で、水面に落下して死亡していた個体と、その東にある湿地の上をウスバキトンボと飛んでいた個体である。

酒津の採集地は、酒津の浄水場で、建物の中に入ってきた個体を採集したそうである。

由加の採集地は、伊藤涉君によると、ホタル川に分かれるあたりの路上を飛んでいた個体で、未熟だったそうである。

大平山の採集地は、山頂東部にある湿地である [写真3]。湿地に続く草原の上空を数匹の雄と雌が旋回しながら、ときどき攝食していた。

熊山町の採集地は、岡山白陵高等・中学校の校舎内である。非常灯のひもに止まつたまま死亡しており、死亡して間もない個体だったそうである。

また、倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターに収蔵されている標本を調べたとこ



図1. 岡山県におけるハネビロエゾトンボの産地

●: 過去の記録

○: 倉敷昆虫館, 倉敷市立自然史博物館, 岡山県自然保護センターの収蔵標本の産地

☆: 今回の新産地

る、すでに報告されているもの以外に以下のデータの岡山県産本種の標本を確認したので併せて報告しておく。

2♂, 日生町鹿久居島千軒湾, 7. VIII. 1988, 重井博採集・倉敷昆虫館保管

1♂, 岡山市阿津八丈岩山, 22. VI. 1995, 重井博採集・倉敷昆虫館保管

1♀, 倉敷市児島田の口磨, 18. VII. 1991, 小野洋採集・岡山県自然保護センター保管

岡山市の個体は、腹部が欠落しており、朝比奈正二郎博士が同定された個体であった。

これらの産地を岡山県地図にプロットすると、図1のようになる。これを見ると、本種の分布が、岡山県南部に片寄っていることがわかる。

末筆ながら、本種の記録の発表を快く許された土畠重人君、伊藤涉君、鷹家聖君、収藏標本の確認に便宜

を図っていただいた倉敷市立自然史博物館の奥島雄一氏、倉敷昆虫館長の小野洋氏、収藏標本の再確認をしていただいた岡山県自然保護センターの森生枝氏に厚くお礼申し上げる。

引用文献

- 1) 守安敦, 1994. 最近の種松山山系のトンボ. すずむし, (128): 1-3.
- 2) 佐藤國康, 1991. 倉敷市由加山系南東部地域の野生動物. 倉敷市由加山系の自然南東部地域 (特にC地区), pp37-109. 倉敷の自然をまもる会, 倉敷.
- 3) 重井博, 安江安宣, 青野孝昭, 宇野弘之, 小野洋, 近藤光宏, 1978. 岡山県の昆虫一岡山県昆虫生息調査報告書. 146pp. 倉敷昆虫館, 倉敷.

(〒710 倉敷市浦田2430)

岡山県におけるミヤマサナエの分布と新産地

守 安 敦

ミヤマサナエ *Anisogomphus maacki* (SELYS) は、国内では本州、四国、九州に分布しているが、産地は比較的局地的で、特に東北地方と九州ではその傾向が強い。幼虫はおもに河川の比較的下流寄りの流れの緩やかな砂泥底に生息し、泥に浅く潜ったり、底に留まった落ち葉や柴などの沈積物の間に隠れて生活している。

本種の岡山県での産地は、森林公園¹⁾、新庄村野土路²⁾、蒜山高原³⁾、東粟倉村日名倉山³⁾、が知られている。

新たに筆者は、2カ所で本種を採集したので報告する。

1 ex. 幼虫、有漢町下渡瀬、14. VI. 1997, 筆者採集・保管 [写真1]。

1 ex. 羽化殻、新見市草間広石、21. VI. 1997, 筆者採集・保管。

有漢町の採集地は、有漢川にある堰の上流側にできた砂質底である [写真2]。

新見市の採集地は、高梁川本流の左岸で、緩やかに水が流れる砂質底の岸である [写真3]。

また、倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターに収蔵されている標本を調べたところ、以下のデータの岡山県産本種の標本を確認したのであわせて報告しておく。ただし、すでに報告されて

いると思われるものは除いた。

1♂、阿波村黒岩高原、17. VII. 1986、安東瑞夫採集、倉敷昆虫館保管。

1♂、新庄村毛無山西谷、24. VII. 1994、近藤光宏採集、倉敷昆虫館保管。

1♀、新庄村土用、24. VII. 1994、重井博採集、倉敷昆虫館保管。

これらの産地を、岡山県地図にプロットすると、図1のようになる。これを見ると、南部から北部まで分布しているが、成虫は北部のみで採集されている。

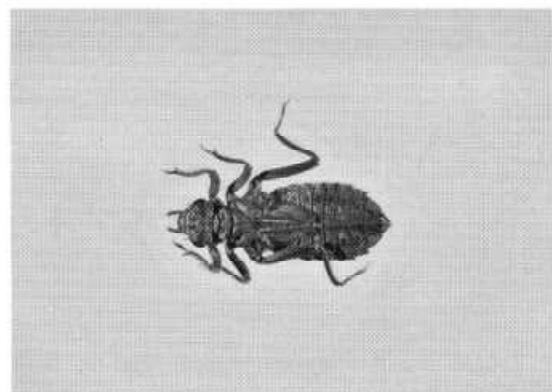


写真1. ミヤマサナエ幼虫 (有漢町下渡瀬産)



写真2. ミヤマサナエ幼虫採集地
(有漢川：有漢町下渡瀬)



写真3. ミヤマサナエ幼虫採集地
(高梁川：新見市草間広石)

本種の未熟な成虫は、羽化水域をはるかに離れた高い山の尾根筋などに移動して生活する。そして、成熟した♂は羽化水域にもどるという生活をしている。このことから、今後、羽化水域の岡山県中南部でも成虫が採集される可能性がある。

末筆ながら、過去の文献についてご教示いただき、収蔵標本の確認に便宜を図っていただいた倉敷



図1. 岡山県におけるミヤマサナエの産地

- ：過去の記録
- ：倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターの収蔵標本の産地
- ☆：今回筆者が確認した産地
- (詳しい地名のわからないものは、中央部にプロットした。また、過去の記録と重複したものは省いた。)

昆虫館長の小野洋氏に厚くお礼申し上げる。

引用文献

- 1) 青野孝昭, 1997. 倉敷市立自然史博物館に寄贈されている重井博先生収集の岡山県産トンボ類標本. すずむし, (131): 40-44.
- 2) 岡山県編, 1983. 自然保護基礎調査報告書—湖沼・湿地地域生物学調査結果—(岡山県立森林公園). 94pp. 岡山県環境保健部自然保護課, 岡山.
- 3) 奥谷禎一, 1974. 中国山脈東端の昆虫相. 東中国山地自然環境調査報告. pp.173-233. 国定公園三県協議会, 神戸.

(〒710 倉敷市浦田2430)

岡山県におけるアオハダトンボの分布と新産地

守 安 敦

アオハダトンボ *Calopteryx japonica* SELYS は、国内では本州、九州に分布し、おもに平地や丘陵地の水生植物が繁茂する清流に生息する。

本種の岡山県での産地は、岡山市津島^{①②}、作東地方^③、岡山市祇園^④、美作地方^⑤、津山市高野^⑥、作東町藤生^⑦、勝山町^⑧、新見市高尾小川^⑨、新見市横見^⑩

が報告されている。

筆者は、次のとおり本種を採集しているので新産地として報告する。

1♂1♀, 新見市草間広石, 21. VI. 1997, 筆者採集・保管 [写真1, 2, 3, 4]。

採集したのは、高梁川本流の左岸である [写真5]。川岸の低い草の上に雄と雌が少し離れてとまっていた。

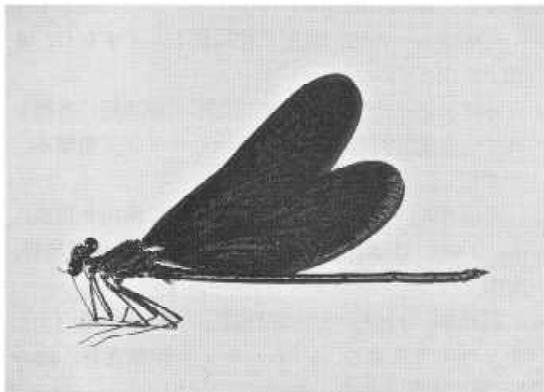


写真1. アオハダトンボ♂ (新見市草間広石産)

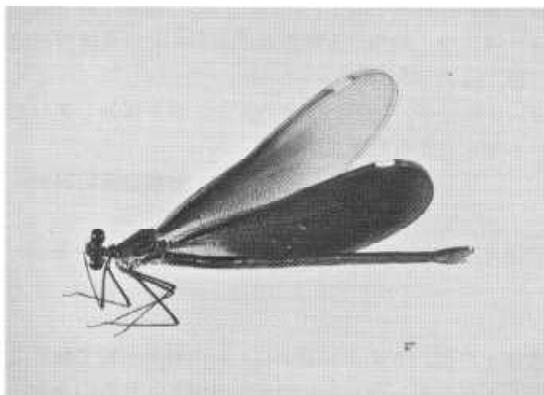


写真2. アオハダトンボ♀ (新見市草間広石産)



写真3. アオハダトンボ♂ (新見市草間広石)

川の岸に近い部分は砂地で、水が緩やかに流れ水草が繁茂していた。

また、倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターに収蔵されている標本を調べたところ、以下のデータの岡山県産本種の標本を確認したのであわせて報告しておく。ただし、すでに報告されていると思われるものは除いた。

1♀, 総社市豪渓, 15. V. 1955, 安東瑞夫採集, 倉敷昆虫館保管。

1♂, 岡山市祇園, 24. V. 1977, 重井博採集, 岡山県自然保護センター保管。

1♂, 岡山市祇園, 17. V. 1983, 重井博採集, 岡山県自然保護センター保管。

1♂2♀, 岡山市祇園, 22. V. 1988, 上崎幸一採集, 倉敷市立自然史博物館保管。

2♂2♀, 新見市草間佐伏川, 1. VII. 1995, 重井博採集, 倉敷昆虫館保管。

2♂2♀, 新見市草間佐伏川, 9. VII. 1995, 重井博採集, 倉敷昆虫館保管。

1♂, 新見市草間佐伏川, 30. VI. 1996, 重井博採



写真4. アオハダトンボ♀ (新見市草間広石)



写真5. アオハダトンボ生息地 (新見市草間広石)

集、倉敷昆虫館保管。

これらの産地を、岡山県地図にプロットすると、図1のようになる。

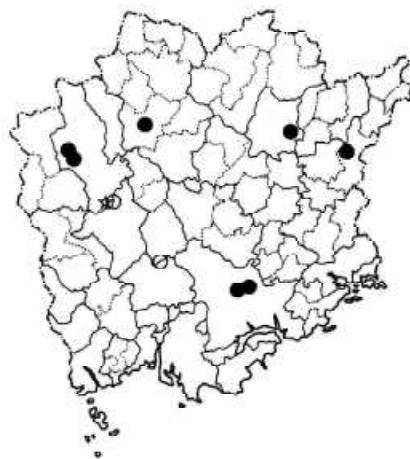


図1. 岡山県におけるアオハダトンボの産地

- ：過去の記録
 - ：倉敷昆虫館、倉敷市立自然史博物館、岡山県自然保護センターの収蔵標本の産地
 - ☆：今回筆者が確認した産地
- (詳しい地名のわからないものは、市町村の中央部にプロットした。また、過去の記録と重複したものは省いた。)

末筆ながら、過去の記録についてご教示いただいた倉敷昆虫館の小野洋氏に厚くお礼申し上げる。

引用文献

- 1) 赤枝一弘, 1959. 岡大でアオハダトンボ. すずむし, 9(3): 7.
- 2) 赤枝一弘, 1965. 岡山市・西大寺市のとんぼ. すずむし, 15(2): 10-13.
- 3) 安東瑞夫, 1956. 作東の蜻蛉類1. すずむし, 6(2): 9-13.
- 4) 青野孝昭, 1997. 倉敷市立自然史博物館に寄贈されている重井博先生収集の岡山県産トンボ類標本. すずむし, (131): 40-44.
- 5) 片山豊八, 1959. 美作産蝶蛾目録. 岡山と昆虫, pp. 1-60. 日本昆虫学会第十九回大会後援事務局, 岡山.
- 6) 道信順, 1968. トンボ目録. 美作の昆虫(1) チョウ・カミキリ・ハチ・トンボ分布資料, pp. 22-26. 美作虫の会, 津山.
- 7) 小野洋, 1990. 伊藤芳明氏寄贈標本からの岡山県産昆虫目録(その1). すずむし, (125): 24-26.
- 8) 渡辺毅, 1979. Ⅲ阿新のトンボ, 続新見阿哲の記録, pp. 71-75, 岡山.
- 9) 山崎法子, 1993. アオハダトンボを探集しました. しぜんしくらしき, (7): 16.

(〒710 倉敷市浦田2430)

おとしふみ

イチモンジセセリの海岸での吸水行動の観察

土畠 重人

イチモンジセセリ *Parnara guttata* の、海岸での吸水行動を観察したので、報告しておく。

筆者は、1997年7月23日夕刻、倉敷市児島通生の海岸を散策中、1頭のセセリチョウが、岩礁上を敏速に飛翔しているのを発見した。追跡したところ、満潮時には海面下となる岩場の上に静止、近寄ったところチョウはイチモンジセセリ(性別不明)であり、岩場の上に口吻を伸ばして、明らかに吸水していた。また、腹端から水分を滴下してそれを吸う、いわゆる吸い戻し行動も観察された。一連の行動は6:30 p.m.より開始されたが、筆者が顔を近付け過ぎたためか、数分後には吸水をやめ、どこかへ飛び去ってしまった。筆

者はその後、チョウが吸水していた場所を指で触って舐めてみたが、かすかに塩辛さを感じられた。なお、当日の天候は晴れて、風はほとんどなかった。

(〒711 倉敷市児島通生236-3)

タガメを採集

山地 治

Lethocerus deyrollei (VUILLEFROY) タガメ

lex., 久米南町弓削, 5. V. 1997, 筆者採集

この個体は弁当店の前でつぶされていたものであるが、前夜明かりに飛来していたものであろう。

最近の記録は少ない。

(〒701-12 岡山市芳賀5116-11)

岡山県から採集した甲虫類の記録

山 地 治*

岡山県から採集した甲虫類のうち記録の少ないとと思われる若干の種について報告する。

貴重な採集品を提供下さった野嶋宏一氏・渡辺昭彦氏に感謝申し上げる。また採集者名は、野嶋氏採集→N, 渡辺氏採集→W, 山地採集→Yと略記している。笠原須磨夫氏、渡辺泰明氏、奥島雄一氏には同定の便宜を計って頂きお礼申し上げる。

なお筆者の同定した種については学名・和名は原色日本甲虫図鑑II～IVに従った。

一部の種に対しては写真を添付したが、その番号は学名の前の番号に対応している。

1. *Dyschirius igai* NAKANE et UENO.

ヒメチャチビヒヨウタンゴミムシ

1ex., 加茂川船津, 3. IV. 1996, N.

笠原氏同定

2. *Pterostichus planicollis* (MOTSCHULSKY).

キンナガゴミムシ

1ex., 牛窓町金ヶ崎池27. VI. 1997, Y.

県北部に分布しているが、南部でも採集できたので報告しておく。池の近くの灯火に来ていた。

3. *Platynus suavissimus* (BATES).

ヒメセボシヒラタゴミムシ

1ex., 中和村大原, 12. VI. 1997, N.

図鑑には平地の湿地に産する、と書いてあるが採集地は山地帯である。

4. *Harpalus calceatus* (DUFTSCHMIDT).

トゲアシゴモク

1♂, 奈義町西原, 26. VII. 1992, 灯火に飛来, N.

5. *Chlaenius deliciolus* BATES.

ヒツメアオゴミムシ

4exs., 勝央町福吉, 14. VI. 1994, N.

1ex., 岡山市芳賀, 6. V. 1995, Y.

最近の記録がないようである。

6. *Anomotarus stigmula* (CHAUDHOURI)

キボシアトキリゴミムシ

1ex., 倉敷市由加山, 20. IV. 1997, N.

7. *Lebidie bioculata* MORAWITZ.

フタツメゴミムシ

1ex., 吉永町八塔寺, 16. V. 1993, Y.

県内では高梁市臥牛山以外の記録は無かった。

8. *Haliplus ovalis* SHARP.

ヒメコガシラミズムシ

1ex., 奈義町西原, 4. VIII. 1997, N.

9. *Clypeodytes frontalis* (SHARP).

マルチビゲンゴロウ

4exs., 笠岡市井立, 8. IV. 1994, N.

採集した池には多かったそうである。

10. *Copelatus weymanni* BALFOUR-BROWNE.

ホソセスジゲンゴロウ

2exs., 牛窓町金ヶ崎池, 27. VI. 1997, Y.

1ex., 邑久町錦海塩田跡地, 22. VII. 1997, Y.

いずれも灯火に飛来したものである。

11. *Lesteva gracilis* Y.WATANABE (ハネカクシ科).

1♂, 奈義町滝山, 16. V. 1987, Y.

渡辺泰明氏同定。

12. *Trox opacotuberculatus* MOTSCHULSKY.

ヒメコブスジコガネ

2exs., 加茂町倉見, 15. V. 1991, N.

1ex., 加茂町倉見, 28. VI. 1991, N.

13. *Trichiorhyseus asperulus* (WATERHOUSE).

ホソケシマグソコガネ

5exs., 総社市井尻野(高梁川), 14. VII. 1995, N.

14. *Coraebus ishiharai* Y.KUROSAWA.

サビナカボソタマムシ

1ex., 新庄村毛無山, 9. VII. 1983, Y.

ヤマボウシの花にとまっていた個体を採集した。

標本は遠山雅夫氏が保管している。

15. *Cybocephalus nipponicus* ENDRODY-YOUNGA.

キムネタマキスイ

17exs., 倉敷市玉島道口, 24. IV. 1997, W.

桃の木に付いているカイガラムシの上にとまっていたそうである。図鑑に載っているような前胸の黄色な個体は1頭だけであとは全体黒色である。

16. *Holostrophus morimotoi* SASAJI.

モリモトヒメナガクチキ

1ex., 加茂町根知, 28. V. 1991, N.

17. *Inopeplus quadrinotatus* (GORHAM).

モンシロハネカクシモドキ

lex., 岡山市中尾, 9. VI. 1993, N.

18. *Eobia ambusta* LEWIS

ズグロカミキリモドキ

lex., 邑久町錦海塩田跡地, 22. VII. 1997, Y.

灯火に飛来、県内からは鹿久居島の記録がある。

19. *Colbapis japonica* (BALY).

カタビロハムシ

lex., 新庄村毛無山, 31. V. 1994, N.

1

3

4

6

8

9

10

12

13

15

16

17

18-

19

1960年代倉敷市の丘陵地、沖積平野で採集された甲虫類

青野 孝昭*

最近、平成9年着任の守安教諭が勤務先の倉敷市立多津美中学校で、筆者が係わったらしい甲虫入り標本箱を発見され、そのいきさつの確認を急がれていると、倉敷市立自然史博物館の奥島雄一氏からお聞きした。

とりあえず、確認して欲しいとのことで、自然史博物館に持ち込まれている標本箱を実見させていただいた。その結果、まぎれもなく、筆者が約40年前同校に勤務中、クラブ活動等で当時の生徒諸氏の手によって採集された甲虫類を、3箱に納めていたものであった。

標本箱は中型ドイツ箱でしっかりとしていたが、多くの標本はかなり退色し、菌類による劣化も認められ、これ以上の保全のために、燻蒸が必須と感じられる状態であった。

採集地は多津美中学校の立地する有城の丘陵地から、学区内内外の丘陵地、沖積平野に及んでいた。それらの採集地の中には、すでに大学の敷地や住宅団地として開発されたところもある。採集物はほとんどが、普通種で占められていたが、アカマダラコガネのような、希少な種も含まれていた。

折角の検視の場を与えられたこの機会に、1960年代の自然を知る一資料として、検視標本のリストをここに記録させていただきたい。

記録に先立ち、理科準備室から埋れた標本を見いだされ、しかも、内容確認後、それを倉敷市立自然史博物館へ寄贈という慎重な扱いをなされた守安教諭に敬意を表するとともに、仲立ちの労を執られた奥島雄一氏に感謝申しあげる。また、約40年前、自然の中で出会った甲虫類の標本化に努力された当時の生徒諸氏にその労を称え、感謝の念を捧げます。

1996年多津美中学校生徒による甲虫類採集品目録

Cicindelidae ハンミョウ科

Cicindela chinensis japonica Thunberg ハンミョウ
1♂, 種松山, 12. VI. 1966, 文屋博採集.

Carabidae オサムシ科

* 〒710 倉敷市大内937-8

Damaster blaptooides Kollar マイマイカブリ

1♂, 有城, 18. VI. 1966, 土屋康博採集.
1♂, 有城, 18. VI. 1966, 池本哲也採集.
2♀♀, 有城, 27. VI. 1966, 福島一夫採集.

Trechus ephippiatus Bates ヒラタキイロチビゴミムシ

1♂, 有城, 7. VI. 1966, 塩田隆弘採集.
1♂, 有城, 13. VI. 1966, 三宅進採集.

Patrobus flavipes Motschulsky キアシヌレチゴミムシ
4♀♀, 有城, 23. VI. 1966, 福島一夫採集.

Lesticus magnus (Motschulsky) オオゴミムシ
1♂, 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
1♂, 羽島, 26. VI. 1966, 矢部隆明採集.

Dolichus halensis (Schaller) セアカヒラタゴミムシ
1♂, 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.

1♂, 有城, 7. VI. 1966, 長谷川清採集.
1♂, 有城, 17. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
1♂, 有城, 5. VII. 1966, 寺津敏子採集.

Synuchus dulcigradus (Bates)
ヒメツヤヒラタゴミムシ

1♂, 天城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.

Platynus magnus (Bates) オオヒラタゴミムシ
1♂, 有城, 23. VI. 1966, 小寺貞敏採集.

Anisodactylus signatus (Panzer) ゴミムシ

1♀, 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
1♂, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.

Harpalus chalcentus Bates ツヤアオゴモクムシ
1♀, 羽島, 24. VI. 1966, 池本哲也採集.

Harpalus griseus (Panzer) ケウスゴモクムシ
2♀♀, 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
1♂, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.

Harpalus sinicus Hope ウスアカクロゴモクムシ
1♂, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.

Harpalus tridens Morawitz コゴモクムシ
1♂, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.

Oxycentrus argutoroides (Bates) クビナガゴモクムシ
1♂, 天城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.

1♂, 中帶江, 23. VI. 1966, 長谷川清採集.
1♂, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.
1♂, 藤戸, 10. VII. 1966, 竹内光明採集.

Chlaenius abstersus Bates アカガネアオゴミムシ

- 1♀, 有城, 23. VI. 1966, 秋山照昭採集.
 1♀, 有城, 7. VII. 1966, 竹内光明採集.
 1♂, 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
- Chlaenius circumductus* Morawitz キベリアオゴミムシ
 1♀, 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
- Chlaenius pallipes* Gebler アオゴミムシ
 1♀, 有城, 23. VI. 1966, 秋山照昭採集.
- Chlaenius posticalis* Motschulsky キボシアオゴミムシ
 1♀, 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
- Haplochlaenius costiger* (Chaudoir) スジアオゴミムシ
 1♂, 有城, 23. VI. 1966, 秋山照昭採集.
- Lachnolebia cribicollis* (Morawitz)
 キクビアオアトキリゴミムシ
 lex., 有城, 16. VI. 1966, 竹内光明採集.
- Galerita orientalis* Schmidt-Goebel クビボソゴミムシ
 1♂, 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
- Brachinidae** ホソクビゴミムシ科
- Pheropsophus jessoensis* Morawitz ミイデラゴミムシ
 lex., 中帶江, 3. VI. 1966, 長谷川清採集.
 lex., 亀山, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
 lex., 豊洲, 21. VI. 1966, 小原育夫採集.
- Histeridae** エンマムシ科
- Atholus piritonus* (Marsuel) ツヤマルエンマムシ
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
- Lucanidae** クワガタムシ科
- Macrodorcas rectus* (Motschulsky) コクワガタ
 1♀, 天城, 12. VI. 1966, 三宅進採集.
 2♂, 天城, 12. VI. 1966, 小野晴也採集.
 1♂, 带江, 13. VI. 1966, 池本哲也採集.
 1♂, 天城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.
 1♂, 羽島, 22. VI. 1966, 池本哲也採集.
- Prosopocoilus inclinatus* (Motschulsky)
 ノコギリクワガタ
 1♂, 天城, 26. VII. 1966, 土屋康博採集.
- Serognathus platymetus* (E.Saunders)
 ヒラタクワガタ
 1♀, 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
 1♀, 有城, 15. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
 1♂, 羽島, 19. VI. 1966, 池本哲也採集.
 1♀, 五日市, 4. VI. 1966, 藤井加智子採集.
- Geotrupidae** センチコガネ科
- Geotrupes laevistriatus* Motschulsky センチコガネ
 2exs., 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
- Scarabaeidae** コガネムシ科
- Holotrichia kioloensis* Brenske クロコガネ
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 lex., 有城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.
 lex., 黒石, 24. VI. 1966, 小原嘉元採集.
 lex., 羽島, 5. VII. 1966, 矢部隆明採集.
- Melolontha frater* Arrow オオコフキコガネ
 lex., 新田, 24. VI. 1966, 古田幸子採集.
- Melolontha japonica* Burmeister コフキコガネ
 lex., 羽島, 5. VII. 1966, 矢部隆明採集.
- Maladera japonica* (Motschulsky) ピロウドコガネ
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 鶴林晃亮採集.
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
- Adoretus tenuimaculatus* Waterhouse コイチャコガネ
 lex., 羽島, 24. VI. 1966, 池本哲也採集.
- Anomala cuprea* (Hope) ドウガネブイブイ
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 小野晴也採集.
 lex., 有城, 21. VI. 1966, 鶴林晃亮採集.
 lex., 有城, 21. VI. 1966, 三宅進採集.
 lex., 有城, 27. VI. 1966, 藤原浩二採集.
- Anomala rufocuprea* Motschulsky ヒメコガネ
 lex., 有城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.
 lex., 有城, 21. VI. 1966, 日笠和彦採集.
- Blitopertha orientalis* (Waterhouse) セマグラコガネ
 lex., 鶴形山, 6. VI. 1966, 三宅省吾採集.
 lex., 有城, 22. VI. 1966, 大塚良和採集.
 lex., 有城, 24. VI. 1966, 藤田鈴美採集.
- Mimela costata* (Hope) オオスジコガネ
 lex., 種松山, 17. VII. 1966, 竹内光明採集.
- Mimela splendens* (Gyllenhal) コガネムシ
 lex., 有城, 24. VI. 1966, 三宅省吾採集.
 lex., 羽島, 24. VI. 1966, 池本哲也採集.
 lex., 有城, 27. VI. 1966, 藤原浩二採集.
 lex., 藤戸, 15. VII. 1966, 竹内光明採集.
- Mimela testaceipes* (Motschulsky) スジコガネ
 lex., 有城, 21. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 lex., 有城, 21. VI. 1966, 佐野親生採集.
- Popillia japonica* Newmann マメコガネ
 lex., 天城, 13. VI. 1966, 三宅進採集.
 lex., 天城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
 lex., 有城, 13. VI. 1966, 竹内光明採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.

- 3exs., 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 小野晴也採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 塩田隆弘採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 難波敏郎採集.
 1ex., 羽島, 2. VI. 1966, 福島一夫採集.
Eucetonia pilifera (Motschulsky) ハナムグリ
 1ex., 天城, 12. VI. 1966, 三宅進採集.
Oxycetonia jucunda (Faldermann) コアオハナムグリ
 1ex., 天城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
Poecilophilides rusticola (Burmeister)
 アカマダラコガネ
 1ex., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.
Protaetia orientalis (Gory et Percheron)
 シロテンハナムグリ
 1ex., 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.
 1ex., 天城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.
Rhomborrhina japonica Hope カナブン
 1ex., 天城, 13. VI. 1966, 小野晴也採集.
Allomyrina dichotoma Linnaeus カブトムシ
 1♂, 有城, 25. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 1♀, 天城, 24. VI. 1966, 土屋康博採集.
Eophileurus chinensis (Faldermann) コカブトムシ
 1ex., 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
- Buprestidae* タマムシ科
Chalcophora japonica (Gory) ウバタマムシ
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
Nipponobuprestis querceti (E. Saunders)
 クロマダラタマムシ
 1ex., 藤戸, 15. VII. 1966, 竹内光明採集.
- Elateridae* フメツキムシ科
Agrypnus binodulus (Motschulsky) サビキコリ
 2exs., 天城, 17. VI. 1966, 三宅進採集.
Paracalais berus (Candeze) ウバタマコメツキ
 1ex., 有城, 19. VI. 1966, 竹内光明採集.
Melanotus cete Candeze アカアシオオクシコメツキ
 1ex., 有城, 10. VI. 1966, 福島一夫採集.
 1ex., 有城, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 2exs., 種松山, 12. VI. 1966, 文屋博採集.

- Melanotus legatus* Candeze クシコメツキ
 1ex., 天城, 14. VI. 1966, 大塚良和採集.
 1ex., 藤戸, 10. VII. 1966, 竹内光明採集.
Melanotus senilis Candeze クロクシコメツキ
 1ex., 天城, 24. VI. 1966, 藤田鈴美採集.
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
- Lampyridae* ホタル科
Luciola lateralis Motschulsky ヘイケボタル
 7exs., 粒江, 21. VI. 1966, 田辺郁江採集.
- Nitidulidae* ケシキスイ科
Librodor japonicus (Motschulsky)
 ヨツボシケシキスイ
 2exs., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.
 1ex., 羽島, 22. VI. 1966, 池本哲也採集.
 2exs., 昼間山, 13. VI. 1966, 池本哲也採集.
- Coccinellidae* テントウムシ科
Coccinella septempunctata Linnaeus
 ナナホシテントウ
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 塩田隆弘採集.
 1ex., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 藤原浩二採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 難波敏郎採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 塩田隆弘採集.
- Harmonia axyridis* (Pallas) ナミテントウ
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 塩田隆弘採集.
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
 3exs., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 14. VI. 1966, 小野晴也採集.
 4exs., 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
 4exs., 有城, 21. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 有城, 21. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
 1ex., 天城, 13. VI. 1966, 三宅進採集.
 1ex., 天城, 22. VI. 1966, 大塚良和採集.
- Propylea japonica* (Thunberg) ヒメカメノコテントウ

lex., 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
lex., 天城, 22. VI. 1966, 大塚良和採集.

Oedemeridaeカミキリモドキ科

Xanthochroa hilleri Harold キイロカミキリモドキ
lex., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.
lex., 羽島, 12. VII. 1966, 矢部隆明採集.
lex., 有城, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
lex., 亀山, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
lex., 中帶江, 23. VI. 1966, 長谷川清採集.
Xanthochroa waterhousei Harold アオカミキリモドキ
1♂, 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
1♀, 天城, 13. VI. 1966, 三宅進採集.
1♀, 粒江, 13. VI. 1966, 堀内久子採集.

Alleculidaeクチキムシ科

Allecula fuliginosa Maklin オオクチキムシ
lex., 天城, 17. VI. 1966, 土屋康博採集.

Tenebrionidaeゴミムシダマシ科

Tenebrio obscurus Fabricius コメノゴミムシダマシ
2exs., 天城, 7. VII. 1966, 三宅進採集.
2exs., 豊洲, 21. VI. 1966, 小原育夫採集.
lex., 羽島, 24. VI. 1966, 池本哲也採集.
lex., 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
Tetraphyllus lunuliger (Marseul) ニジゴミムシダマシ
lex., 天城, 24. VI. 1966, 藤田鈴美採集.
Plesiophthalmus nigrocyanus Motschulsky キマワリ
lex., 天城, 10. VI. 1966, 三宅進採集.
Heterotarsus carinula Marsuel
スジコガシラゴミムシダマシ
lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.

Cerambycidaeカミキリムシ科

Prionus insularis Motschulsky ノコギリカミキリ
lex., 藤戸, 10. VI. 1966, 竹内光明採集.
2exs., 藤戸, 26. VI. 1966, 竹内光明採集.
lex., 藤戸, 10. VII. 1966, 竹内光明採集.
lex., 藤戸, 15. VII. 1966, 竹内光明採集.
lex., 天城, 13. VI. 1966, 藤原浩二採集.
lex., 天城, 14. VII. 1966, 小野晴也採集.
lex., 有城, 5. VII. 1966, 齋津敏子採集.
lex., 有城, 13. VII. 1966, 福島一夫採集.
Spondylis buprestoides Linnaeus クロカミキリ
lex., 有城, 28. VI. 1966, 小原嘉元採集.
Stenogrinum quadrinotatum Bates ヨツボシカミキリ

3exs., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.

Chloridolum viride (Thomson) ミドリカミキリ
1ex., 天城, 13. VI. 1966, 三宅進採集.

Chlorophorus annularis (Fabricius) タケトラカミキリ
1ex., 羽島, 12. VII. 1966, 矢部隆明採集.

Purpuricenus temminckii (Guerin-Meneville)
ベニカミキリ

lex., 藤戸, 19. VI. 1966, 竹内光明採集.

Mesosa longipennis Bates ナガゴマフカミキリ
1ex., 昼間山, 24. VI. 1966, 秋山照昭採集.

1ex., 昼間山, 24. VI. 1966, 福島一夫採集.
2exs., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.

Pterolophia annulata (Chevrolat) ワモンサビカミキリ
1ex., 昼間山, 24. VI. 1966, 山田晃裕採集.
2exs., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.

Pterolophia caudata (Bates)

トガリシロオビサビカミキリ

1ex., 天城, 12. VI. 1966, 三宅進採集.

Pterolophia granulata (Motschulsky)
アトモンサビカミキリ

1ex., 有城, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
1ex., 羽島, 26. VI. 1966, 矢部隆明採集.

Anoplophora malasiaca (Thomson) ゴマダラカミキリ
1ex., 有城, 18. VI. 1966, 池本哲也採集.

1ex., 有城, 21. VI. 1966, 三宅進採集.

1ex., 有城, 1. VII. 1966, 竹内光明採集.

1ex., 幸町, 18. VI. 1966, 長谷川清採集.

1ex., 新田, 3. VII. 1966, 藤原浩二採集.

1ex., 羽島, 11. VII. 1966, 竹内光明採集.

Psacothaea hilaris (Pascoe) キボシカミキリ

1ex., 天城, 12. VI. 1966, 三宅進採集.

1ex., 亀山, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.

Uraecha bimaculata Thomson ヤハズカミキリ

1ex., 有城, 14. VI. 1966, 平野純一郎採集.

Batocera lineolata Chevrolat シロスジカミキリ

1ex., 帯高, 8. VI. 1966, 中村修採集.

1ex., 天城, 12. VI. 1966, 小野晴也採集.

Bacchisa fortunei (Thomson) ルリカミキリ

1ex., 羽島, 22. VI. 1966, 池本哲也採集.

Paraglenea fortunei (Saunders) ラミーカミキリ

4exs., 天城, 22. VI. 1966, 池本哲也採集.

Chrysomelidaeハムシ科

Lema concinnipennis Baly キバラルリクビボソハムシ
1ex., 有城, 6. VI. 1966, 小野晴也採集.

1ex., 有城, 14. VI. 1966, 塩田隆弘採集.

Basilepta fulvipes (Motschulsky) アオバネサルハムシ

- lex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
Chrysolina aurichalcea (Mannerheim) ヨモギハムシ
 2exs., 有城, 7. VI. 1966, 小野晴也採集.
 2exs., 有城, 7. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.
 lex., 有城, 10. VI. 1966, 中村修採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 塩田康博採集.
 3exs., 有城, 17. VI. 1966, 狩山泰朗採集.
 1ex., 有城, 17. VI. 1966, 竹内光明採集.
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 竹内光明採集.
 lex., 有城, 7. VII. 1966, 長谷川清採集.
 lex., 天城, 22. VI. 1966, 大塚良和採集.
Chrysomela populi Linnaeus ドロノキハムシ
 2exs., 種松山, 12. VI. 1966, 文屋博採集.
Gonioctena rubripennis Baly フジハムシ
 2exs., 有城, 14. VI. 1966, 三宅進採集.
Aulacophora femoralis (Motschulsky) ウリハムシ
 1ex., 有城, 7. VI. 1966, 塩田康博採集.
 1ex., 有城, 14. VI. 1966, 塩田康博採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 日笠和彦採集.
Aulacophora nigripennis Motschulsky クロウリハムシ
 lex., 鶴形山, 4. VI. 1966, 三宅省吾採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 小野晴也採集.
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 日笠和彦採集.
 lex., 有城, 19. VI. 1966, 竹内光明採集.
Galerucella grisescens (Joannis) イチゴハムシ
 lex., 中帶江, 23. VI. 1966, 長谷川清採集.

Curculionidaeゾウムシ科

- Myllocerus nipponensis* Zumpt
 ツンプトクチブトゾウムシ
 lex., 有城, 14. VI. 1966, 鶴林見亮採集.
Episomus turritus (Gyllenhal) シロコブゾウムシ
 lex., 有城, 13. VI. 1966, 竹内光明採集.

おとしふみ

クビアカモブトホソカミキリの遅い記録

山地 治

本種の分布は岡山県内では高梁市臥牛山だけが知られており従来野外では4月末から6月上旬の記録があったが7月にアカメガシワ花上から採集できたので遅い記録として報告しておく。

- Lixus acutipennis* (Roelofs) ハスジカツオゾウムシ
 lex., 有城, 7. VI. 1966, 平野純一郎採集.

2exs., 羽島, 24. VI. 1966, 池本哲也採集.

- Ectatorhinus adamssii* Pascoe マダラアシゾウムシ

lex., 有城, 7. VI. 1966, 三宅進採集.

lex., 有城, 14. VI. 1966, 竹内光明採集.

lex., 有城, 14. VI. 1966, 大塚良和採集.

Rhynchophoridae オサゾウムシ科

- Sipalimus gigas* (Fabricius) オオゾウムシ

lex., 有城, 1. VI. 1966, 藤原浩二採集.

lex., 有城, 8. VI. 1966, 山田晃裕採集.

lex., 天城, 12. VI. 1966, 三宅進採集.

lex., 羽島, 12. VI. 1966, 池本哲也採集.

- Sitophilus zeamais* Motschulsky コクゾウムシ

lex., 有城, 14. VII. 1966, 竹内光明採集.

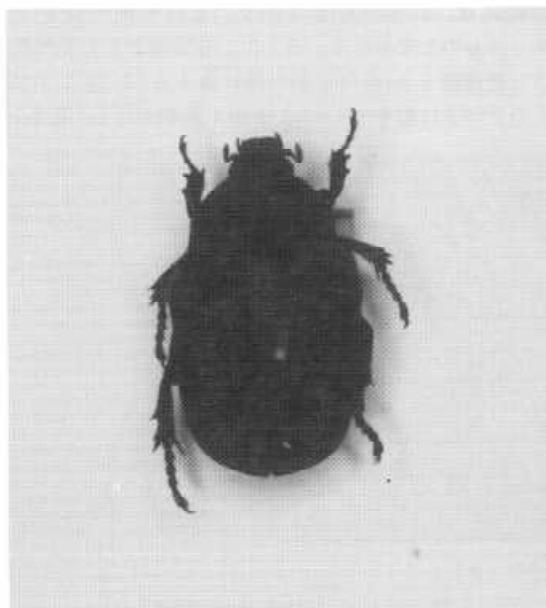


写真1 アカマダラコガネ

Kraua rhopalophoroides HAYASHI

クビアカモブトホソカミキリ

1♀, 高梁市臥牛山7, VII, 1996, 筆者採集

(〒701-12 岡山市芳賀5116-11)

オオモモブトハナアブの記録

近藤 光宏

1984年に1個体、1992年にもう1個体、これまでまだ見たことのないハナアブの一種を採取しながら、手元のどの図鑑にも該当種が見当たらずそのままになっていた。

ところがその後、ある例会の席で尾関啓吉氏よりお譲りいただいた下記図鑑の中に本種を見いだすことができ、私としては初めてオオモモブトハナアブであることがわかった。

加藤正世 (1934), 「分類原色日本昆虫図鑑10」

PLATE 6 定価 2圓50銭

1934年は、くしくも私がこの世に生を授かった年でもあります。そんな昔にどの種も全てカラーで出ており、当時としてはとても良くできた図鑑である。当図鑑には、*Cynorrhina* とあり、その後属の変更があったものと思われる。そして、分布地として本州並びに北海道を上げ、「山地の花に集まる。一見トラマルハナバチに類するもの。」と短く説明が付してある。



[データ]

Matsunyia jesoenensis (Matsumura, 1911)

オオモモブトハナアブ

新庄村土用 (真庭郡), 1♂, July 15, 1984,

若杉原生林 (英田郡), 1♂, Sep. 7, 1992.

ちなみに、平嶋義宏 (1989) 日本産昆虫総目録によれば、分布は北海道、本州、千島、国後、樺太とあり北方系種と見なしてもよさそうである。なお、県内初の記録と思われる。

大変遅くなりましたが、大切にしておられた貴重な図鑑を賜りました尾関啓吉氏に対しまして感謝申し上げる次第である。

(〒710 倉敷市中央二丁目16-14)

セマダラナガシンクイとチョウセンハナボタルの記録

青野 孝昭

岡山県下では珍しい、表記2種の甲虫を吉岡敏恵氏からいただいたので、下記の通り報告させていただく。標本は筆者保管。

記録に先立ち、標本と採集情報のご提供をいたいたい吉岡敏恵氏に心から感謝申しあげる。

1. チョウセンハナボタル *Melaneros koreanus* (Kleine)

写真1

lex., 邑久郡牛窓町鹿忍, 30. VII. 1997, 吉岡敏恵採集。

岡山県下では、これまで笠岡市笠岡湾干拓地からの記録 (山地治, 1994) があるのみで、広島市の記録 (NAKANE, T., 1969; 中根猛彦ら, 1975) を合わせると、山陽地方では瀬戸内海沿岸地方に分布する種のようである。

2. セマダラナガシンクイ *Lichenophanes carinipennis* Lesne 写真2

1ex., 岡山市松新町, 6. VIII. 1997, 吉岡敏恵採集 (灯火)。

岡山県未記録種と思われる。

1



2

参考文献

NAKANE, T., 1969. Fauna Japonica, Lycidae. 224pp., 8pls.

中根猛彦・大沢省三・小阪敏和, 1975. 広島県のベニボタル, 広島虫の会会報, (14) : 125-129.

山地治, 1994. 岡山県から採集した甲虫類の記録, すずむし, (128) : 7-13.

(〒710 倉敷市大内937-8)

ベトナムで買ったクワガタムシ

奥 島 雄 一*

筆者は1996年4月29日から5月8日まで、昆虫採集のため、ベトナム北部のタムダオ(Tam Dao)を訪れた。

我々のライトトラップには1頭のクワガタムシも飛来しなかったことから、クワガタムシにとってはあまり良い時期ではないと思われた。しかしながら、現地の売り子は毎日、たくさんのクワガタムシを持って来た。生きているものはほとんどなく、いつ採ったものなのかははっきりしないが、採集地はタムダオ付近に間違いないとと思われる。今後、採集に行かれる方の参考になればと思い、ここに報告しておく。

和名、学名は水沼・永井(1994)に従った。なお、標本はすべて倉敷市立自然史博物館に収めてある。

採集データ（すべて共通）

Tam Dao, Vinh Phu Prov., N. Vietnam, 1995 ~ IV-1996, Native leg.

プラネットミヤマクワガタ

Lucanus planeti PLANET

2♂ (写真1) .

デリカトゥスマルバネクワガタ

Neolucanus delicatus DIDIER

68♂ (写真2, 3), 7♀ (写真4) .

ニティドウスマルバネクワガタ

Neolucanus nitidus robustus BOILEAU

9♂ (写真5), 5♀ (写真6) .

パリーマルバネクワガタ

Neolucanus parryi LEUTHNER

15♂ (写真7), 5♀ (写真8) .

チュウゴクマルバネクワガタ

Neolucanus sinicus opacus BOILEAU

16♂ (写真9), 6♀ (写真10) .

クペラツヤクワガタ

Odontolabis cuvera fallaciosa BOILEAU

16♂ (写真11), 8♀ (写真12) .

プラティノータツヤクワガタ

Odontolabis platynota coomani DIDIER

4♂ (写真13), 2♀ .

オニツヤクワガタ

Odontolabis siva siva (HOPE et WESTWOOD)

3♂ (写真14), 4♀ (写真15) .

コンフキウスノコギリクワガタ

Prosopocoilus confucius (HOPE)

8♀ (写真16) .

グラキリスノコギリクワガタ

Prosopocoilus gracilis (SAUNDERS)

2♂ (写真17), 4♀ (写真18) .

オーエンノコギリクワガタ

Prosopocoilus oveni ovatus BOILEAU

2♂ (写真19) .

ブッダノコギリクワガタ

Prosopocoilus buddha approximatus (PARRY)

1♂ (写真20) .

オオクワガタ

Dorcus curvidens curvidens (HOPE)

1♂ (写真21), 2♀ (写真22) .

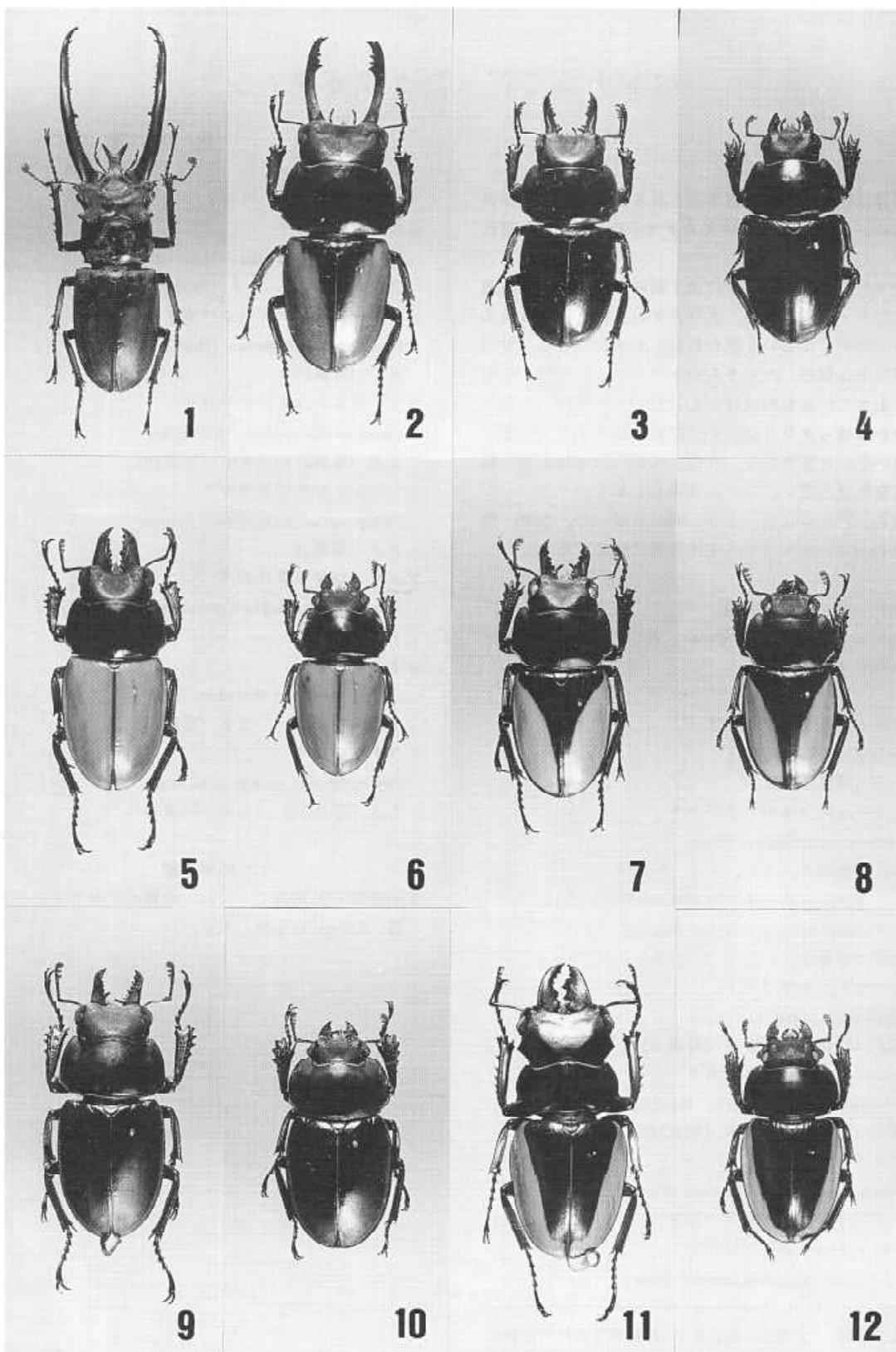
ヒラタクワガタ

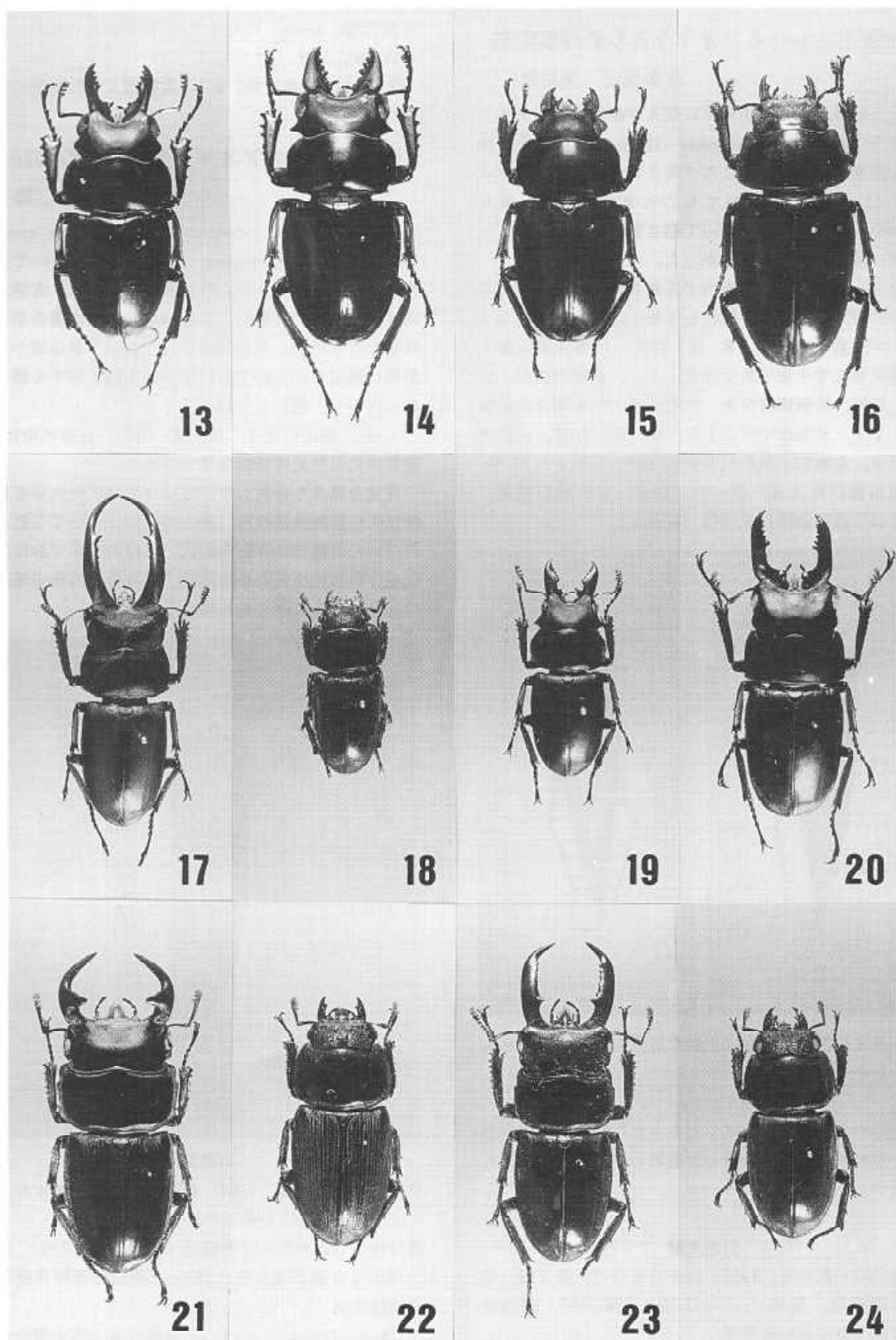
Dorcus titanus westermanni HOPE

1♂ (写真23), 1♀ (写真24) .

引用文献

水沼哲朗・永井信二, 1994. 世界のクワガタムシ大図鑑. 337pp.むし社, 東京.





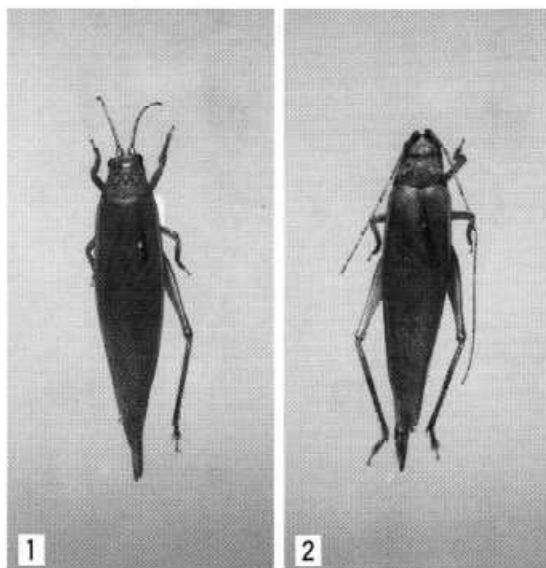
倉敷市におけるアオマツムシの採集記録

近藤光宏・奥島雄一

ほんの数年前に岡山県下に侵入が確認されたアオマツムシ *Calyptotrypus hibinonis* (MATSUMURA) は今では県南部地域のいたるところで鳴き声が聞かれるようになった。倉敷市においてもこれまでに青野・重井(1993), 近藤(1996)によって鳴き声の確認はされていて、採集例の報告はなかった。

最近、筆者らは倉敷市内で採集された本種を検する機会に恵まれたので、報告しておく。

1♀, 倉敷市松島, 8. IX. 1997, 佐藤國康採集, 川崎医科大学生物学教室保管。1♂, 倉敷市松島, 15. IX. 1997, 佐藤國康採集, 川崎医科大学生物学教室保管。1♀, 倉敷市中央2丁目, 26. IX. 1997, 近藤光宏採集, 倉敷市立自然史博物館保管(写真1)。1♀, 倉敷市藤戸町天城, 28. IX. 1997, 安田剛長採集, 倉敷市立自然史博物館保管(写真2)。



9月8日採集の個体は生物学教室の窓から飛び込んできたようである。

記録の公表を快諾してくださった川崎医科大学生物学教室の佐藤國康助教授と倉敷市の安田剛長氏に厚くお礼申し上げる。

引用文献

青野孝昭・重井博, 1993. おかやまの自然第2版. 第5章動物・昆虫. pp. 215-240, 245-267. 岡山県環境保健部自然保護課.

近藤光宏, 1996. アオマツムシの記録. すずむし, (129) : 36.

(〒710 倉敷市中央2-6-1, 倉敷市立自然史博物館)

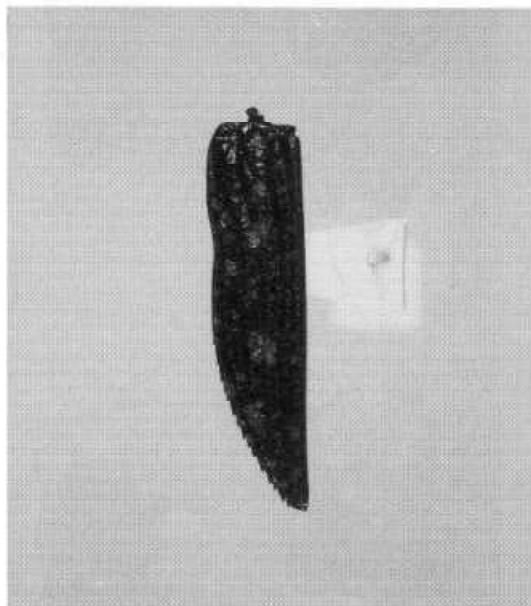
岡山県南でのアオマダラタマムシの記録

奥島 雄一

アオマダラタマムシ *Nipponobuprestis amabilis* (SNELLEN VAN VOLLENHOVEN) は岡山県下において比較的珍しいタマムシで、特に県南部からは、倉敷昆虫同好会(1951)の倉敷市、重井ほか(1982)の備前市の記録があるものの、最近採集されたという話は聞かない。筆者は岡山市で拾得された本種の上翅を検する機会があったので、報告しておく。

1ex., 岡山市足守, 19. VIII. 1997, 佐藤國康採集, 倉敷市立自然史博物館保管(写真)。

貴重な標本を提供して下さった川崎医科大学生物学教室の佐藤國康助教授、過去の記録についてご教示いただいた倉敷市の青野孝昭氏、文献の入手でお世話になつた倉敷昆虫館の小野洋氏、倉敷市立自然史博物館の近藤光宏氏に厚くお礼申し上げる。



引用文献

倉敷昆虫同好会編, 1951. 鶴形山の昆蟲. すずむし, 1 (7) 別冊: 1-8.
重井博・青野孝昭・宇野弘之・近藤光宏, 1982. 自然保護基礎調査報告書. 238pp. 岡山県環境保健部自然保護課.
(〒710 倉敷市中央2-6-1, 倉敷市立自然史博物館)

アカスジオオメクラガメの記録

近藤光宏

アカスジオオメクラガメは、体長13~15mmで既知のメクラカメムシ類の中では世界最大の種。1997年版「しまねレッドデータブック」のなかで要注意種に選定されている。選定理由は、近年日本から新属、新種として記載されたメクラカメムシで、色彩変異に富む美麗種。本州、四国、九州の15県に分布するが、島根県では三瓶山が唯一の既知産地である。中国地方では鳥取県(扇ノ山、大山)、広島県(芸北町掛頭山)に次ぐ4地点目の記録であり、長野以西では中国山地が主要な生息地である。ちなみに、岡山県の名は15県の中には見当たらない。

筆者は、岡山県内から下記のように1981年にすでに1個体を記録、以来計4個体を記録している。

[データ]

Gigantomiris jupiter Miyamoto et Yasunaga

アカスジオオメクラガメ

真庭郡新庄村土用, 1ex., May 31, 1981.

タ, 3exs., June 3, 1984.

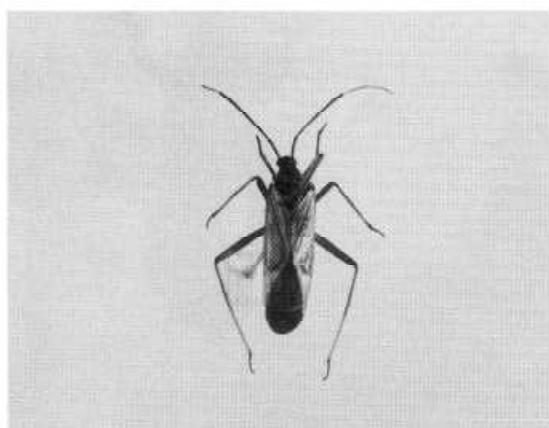
タ, 1ex., June 2, 1985.

更にその後青野孝昭氏より譲り受けた下記1個体がある。

真庭郡新庄村毛無山, 1ex., May 29, 1994.

貴重な標本をご恵与いただいた青野孝昭氏に御礼申し上げたい。

本種は、しばらくは1993年版「日本原色カメムシ図鑑」による図鑑同定のままになっていたが、その後青森県農業試験場主任研究員 市田忠夫氏に同定してい



アカスジオオメクラガメの記録地

ただく機会に恵まれ、上記の個体すべてを見ていただいたところ、本種に間違いないことがわかった。

末筆ですが、市田忠夫氏には本種の同定の他多くのご助言を賜りました。ここに記して感謝の意を表したい。

[引用文献]

- 1). 安永智秀他4名(1993), 「日本原色カメムシ図鑑」, 図版20, P159, 全国農村教育協会。
- 2). 尾原和夫(1997), 「しまねレッドデータブック」, 動物編, P260~261, 島根県。
(〒710 倉敷市中央2-6-1, 倉敷市立自然史博物館)

英田郡のオオルリポシャンマについて

末宗安之

英田郡ではまだ未記録と思われる本種を筆者は採集・確認しているので報告しておく。

2♂, 英田郡作東町小房, 13, VIII, 1989

採集地では谷あいの砂防用ダムで、その後も毎年確認している。

1♂, 英田郡大原町川上, 6, X, 1996

ヒルムシロの多い小さな池で、産卵をしている♀も目撃確認している。

勝英地方では、このような環境の池は勝田郡を中心としてまだ残っているので、新産地の発見される可能性も高いと思われる。



写真1 オオルリボシヤンマ♂

英田郡作東町小房
13. Ⅴ. 1989. 末宗安之採集保管

(〒709-42 英田郡作東町川北19)

岡山県未記録のゾウムシ3種

吉原 一美

筆者が今までに収集することができた岡山県産のゾウムシのうちかなり古い記録も含まれているが、3種について報告しておく。

採集者名のないものはすべて筆者の採集である。

貴重な標本を提供して下さった渡辺和夫氏、標本写真の撮影と過去の記録についてご教示いただいた山地治氏に感謝申し上げる。

1. *Tanyphorus lemnae* (FABRICIUS)

ウキクサミズゾウムシ (写真1)
10exs., 鴨方町六条院中, 8. VII. 1984.
水田のウキクサから得られた。

2. *Anthonomus minor* KOJIMA et MORIMOTO (写真2)

14exs., 岡山市半田山, 7. VI. 1981.
KOJIMA & MORIMOTO (1994)によれば、本種はアカメガシワ、ネズミモチの花から得られるが、眞の寄主植物は不明である。筆者も木の花（樹種不明）から採集した。

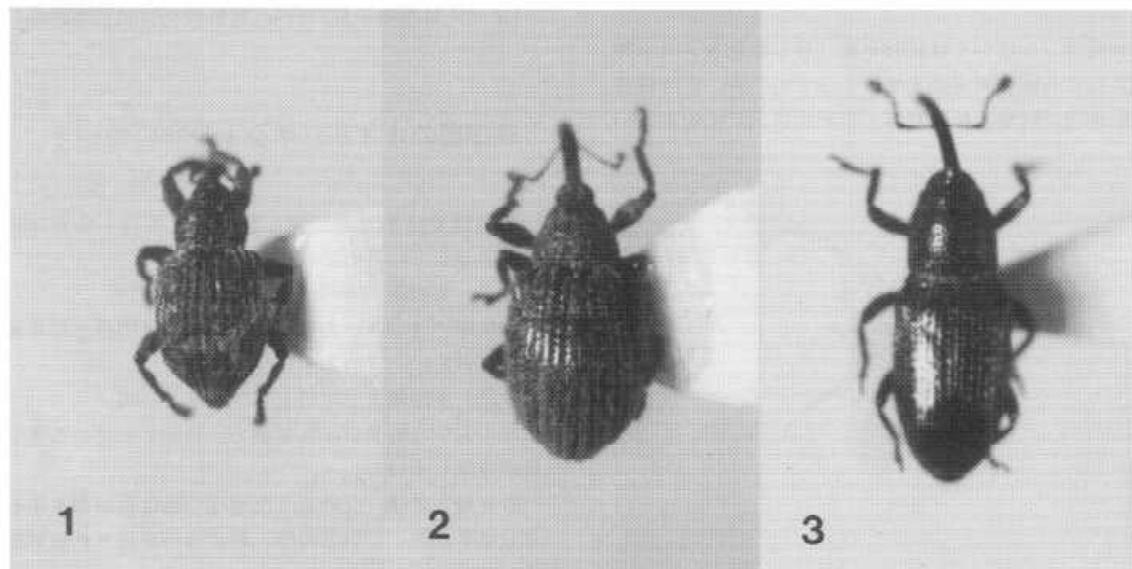
3. *Psilarthrodes humuli* MORIMOTO et MIYAKAWA

カナムグラヒメゾウムシ (写真3)
1ex., 岡山市河原, 13. IX. 1981.
2exs., 岡山市下牧, 15. VII. 1984.
6exs., 船穂町柳井原, 3. VI. 1984.
1ex., 御津町国ヶ原, 19. VII. 1984.
1ex., 落合町旦上, 26. V. 1991. 渡辺和夫採.
5exs., 賀陽町吉川, 12. VI. 1993.
1ex., 中和村初和, 27. VI. 1993.
各地に普通な種で、成虫はカナムグラ茎上に見られる。

引用文献

KOJIMA, H. & K. MORIMOTO, 1994. Taxonomic study of the subfamily Anthonominae from Japan (Coleoptera, Curculionidae). Esakia, Fukuoka, (34) : 147-186.

(〒700 岡山市学南町一丁目8-35)



1

2

3

シコクヒメコブハナカミキリの記録

山地 治

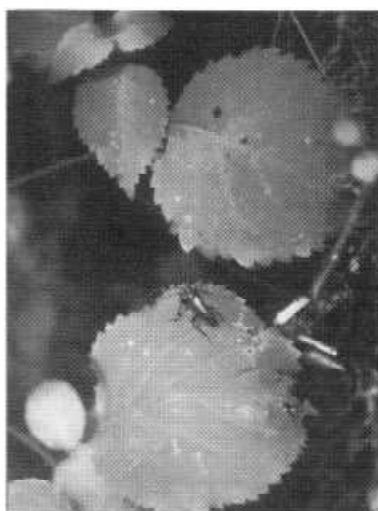
Pseudosieversia japonica shikokensis HYASHI シコクヒメコブハナカミキリは岡山県内では東粟倉村後山での記録があるが、本種を上斎原村で採集したので報告する。

Pseudosieversia japonica shikokensis HAYASHI

シコクヒメコブハナカミキリ

7♂, 上斎原村人形峠15, VI. 1997, 筆者採集

石越から人形峠に上がる途中のカツラの木の根元附近の細枝の葉上で採集した。



県内にはカツラの木は少ないながら分布するのでたんねんにさがせば各地で記録できると思う。

(〒701-12 岡山市芳賀5116-11)

ナガシンクイムシ2種の岡山県における記録

渡辺 昭彦

岡山県未記録のナガシンクイムシ科甲虫2種を報告しておく。なお、同定は「原色日本甲虫図鑑(Ⅲ)」—保育社(1985)によった。

1. *Lichenophanes carinipennis* Lesne

セマダラナガシンクイ

清音村三因 2exs., 3. VII. 1996, 筆者採集

倉敷市鳥羽 1ex., 16. VII. 1997, 筆者採集

邑久町尻海 錦海塩田跡 1ex., 22. VIII. 1997,
山地治氏採集

すべて灯火それも水銀灯に飛来したものである。比較的大型で特徴がはっきりした種にも関わらず未記録

であったが、去年今年と立て続けに採集できた。清音村及び倉敷市の個体はいずれもテニスコートの水銀灯で得られた。邑久町の個体は山地氏と2人で水銀灯による灯火採集を行った際に得られたもので、氏の了解を得て今回一括して記録させて頂く。

2. *Xylopsocus galloisi* Lesne ガロアヒメナガシンクイ
高梁市臥牛山 1ex., 6. VII. 1996, 筆者採集
ビーティングで採集した個体である。

(〒701-01 倉敷市上東1050-1)

美作町でウラミスジシジミを採集

末宗安之

県下では分布が局地的な傾向である本種を美作町で採集しているので報告する。

1ex. 英田郡美作町巨勢大山, 5. V. 1989. (幼虫) 4exs., 4. V. 1991 (幼虫), 3exs., 5. V. 1996 (幼虫)

採集地はコナラ、アベマキの多い雑木林で、幼虫は大木のひこばえに多く確認できた。また、オオミドリシジミの幼虫のように、葉に噛み傷をいれて巣を作っていたので発見しやすかったことも報告しておく。

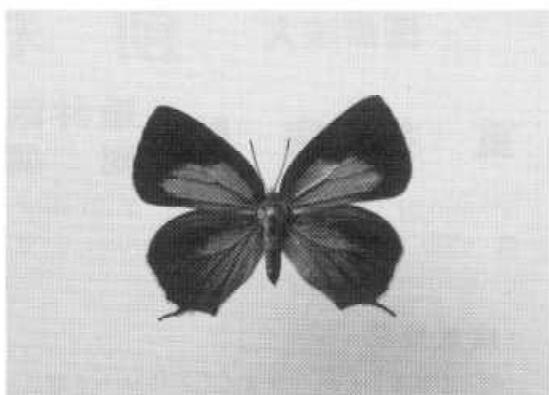


写真1 ウラミスジシジミ

5. V. 1989 (幼虫採集)

28. V. 1989 (飼育羽化)

末宗安之採集保管

(〒709-42 英田郡作東町川北19)

-----目 次-----

岡山県のコガネムシに関する文献目録

.....	高橋 寿郎	1
岡山県におけるグンバイトンボの分布と新産地	守安 敦	13
岡山県におけるハネビロエゾトンボの分布と新産地	守安 敦	15
岡山県におけるミヤマサナエの分布と新産地	守安 敦	17
岡山県におけるアオハダトンボの分布と新産地	守安 敦	18
岡山県から採集した甲虫類の記録	山地 治	21
1960年代倉敷市の丘陵地、沖積平野で採集された 甲虫類	青野 孝昭	23
ベトナムで買ったクワガタムシ	奥島 雄一	29

—おとしぶみ—

ツマグロヒヨウモンの異常型	広瀬 正明	11
サツマシジミを蒜山で採集	岡本 博文	11
ムネアカアワフキの記録	近藤 光宏	12
イチモンジセセリの海岸での吸水行動の観察		

.....	土畠 重人	20
タガメを採集	山地 治	20
ケビアカモモブトホソカミキリの遅い記録	山地 治	27
オオモモブトハナアブの記録	近藤 光宏	28
セマグラナガシンクイとチョウセンハナボタルの記録	青野 孝昭	28
倉敷市におけるアオマツムシの採集記録	近藤 光宏・奥島 雄一	32
岡山県南でのアオマダラタマムシの記録	奥島 雄一	32
アカスジオオメクラガメの記録	近藤 光宏	33
英田郡のオオルリボシヤンマについて	末宗 安之	33
岡山県未記録のゾウムシ 3種	吉原 一美	34
シコクヒメコブナカミキリの記録	山地 治	35
ナガシンクイムシ 2種の岡山県における記録	渡辺 昭彦	35
美作町でウラミスジシジミを採集	末宗 安之	35

医療法人 創和会

理事長 重井文博

重井病院

重井医学研究所
附属病院

〒710-0051 倉敷市幸町2-30

〒701-0202 岡山市山田2117

☎ (086) 422-3655

☎ (086) 282-5311

重井医学研究所

〒701-0202 岡山市山田2117

☎ (086) 282-3113

編集後記

遅くなりましたが、“すずむし”132号をお届けします。ここ数年“すずむし”的発行が遅れ、その遅れを取り戻すため、現在がんばっています。この132号は1996年度に発行されるべきものでしたが、ここまで遅くなってしまいました。この号の発行にご貢献くださった投稿者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

引き続き、1998年3月中に133号を発行したいものと願っています。日頃ご活躍の成果をペーパーにされ、ふるってご投稿くださいますよう、お願い申しあげます。

(事務局)

す す む し 132号

1997年12月25日発行

発行者 倉敷昆虫同好会 (〒710-0051 倉敷市幸町 重井病院8階 倉敷昆虫館内)

Tel. 086(422)3655(内線359) FAX. 086(421)1991

振替口座 01210-2-6927

印刷所 サンコー印刷㈱ (総社市真壁871-2)